

平成 28 年度

事業報告書

自 平成 28 年 4 月 1 日
至 平成 29 年 3 月 31 日

第 1 章 法人本部の活動

1 法人の概要

法人名 社会福祉法人やすらぎ会
代表者 理事長 高橋一雄
所在地 岩手県和賀郡西和賀町沢内字太田2地割135番地
認可年月日 平成9年11月4日
認可番号 岩手県指令長606号
設立登記年月日 平成9年11月10日

2 法人の行う事業

(1) 社会福祉事業

	事業開始年月日	施設・事業種別	施設名・指定事業所名	定員
第一種 社会福祉事業	平成10年4月1日	特別養護老人ホーム	特別養護老人ホームぶなの園	52
第二種 社会福祉事業	平成8年4月1日	老人デイサービス事業	デイサービスセンターかたくりの園	30
	平成10年4月1日	老人デイサービス事業	デイサービスセンターぶなの園	10
	平成8年4月1日	高齢者生活福祉センター	高齢者生活福祉センターかたくりの園	
	平成10年4月1日	老人短期入所事業	ショートステイぶなの園	8
	平成10年4月1日	老人居宅介護等事業	ホームヘルプステーションぶなの園	
	平成18年4月1日	障害者福祉サービス事業	ホームヘルプステーションぶなの園	

(2) 公益事業

	事業開始年月日	事業種別	事業所名・商号等	定員・規模
公益事業	平成12年4月1日	居宅介護支援事業	西和賀介護相談室	
	平成18年2月1日	一般乗用旅客自動車運送事業	ぶなの園営業所	

3 法人の活動状況

平成28年度は社会福祉法人やすらぎ会にとって、次年度からの社会福祉法一部改正に伴う準備等で複雑な業務に費やす時間が多く大変な年でもあった。

しかしながら、運営・経営においては法人の第3次中期計画に則り、P D C Aサイクルを着実に実践し、職員の意識を一つにすることで実績を伸ばすことが出来た。

5 法人の総括

社会福祉法人やすらぎ会は第3次中長期計画を基に、平成28年度社会福祉法人やすらぎ会経営・運営方針に掲げた以下の取り組みを実施した。

(1) 健全な経営・運営の推進

すべての事業所ごとに経営状況を分析し、利用者増につなげる方策、コスト削減等の見直し等を行うことで収支差益の増を図ることが出来た。

(2) 法人運営の根幹である運営理念の浸透

法人の掲げている「運営理念」の中で、今年度は「働きやすい職場にするために」という課題について全職員研修を行った。しかし、「利用者が利用しやすい場」という大事なところが見逃された部分があり、今後の研修の運び方を検討しなければならない。

(3) 職員の働きやすい職場の整備

ア 平成28年度新卒採用についてはゼロの状況である。しかし、介護助手を採用することで身体介護に関わる職員が業務に専念できるというメリットがあった。

イ 目標とする採用がゼロの為に、適材適所の人材配置は難しかったが、職員研修については計画的に行うことができた。

ウ 人事考課については、法人独自の考課項目を作成し、次年度に向けた仮実施することができた。

エ 定期的な健康診断後の職員への指導については医務を中心に行うことが出来た。しかし、今年度から義務付けられたストレスチェックについては、高ストレス者に対しての何らかの対応が必要と感じた。次年度の課題でもある。

(4) 介護予防事業の実施

介護予防事業では、目標とした地域数を達成することが出来た。

(5) 地域の社会福祉法人の位置づけとしても情報公表、地域公益活動を行う

自法人の持っている人的資源、建物、設備、備品等を地域の人たちに有効利用していただくように働きかけを行った。また、機会があるごとに必要な情報を公表し法人に対しての理解を得られるような取り組みを積極的に行った。

6 役員等の状況

役職名	氏名	職業 会社名	役員資格等					役員資格等に 係る職名等	現任期
			学 識 経 験 者	地 域 福 祉 関 係	施 設 長 等	そ の 他	財 務		
理事長	高橋一雄	農業	○					元施設長	27.12.3 ~ 定時評議員会
第一	真壁信男	無職		○				元家族会会長	
第二	近藤英三	農業				○		会社役員	
理事	平川縫子	ぶなの園			○			施設長	
理事	小川賢一	無職	○					元福祉施設事務長	
理事	高橋松栄	国生協				○		元公民館長	

理事	佐々木正裕	無職		○				元町議会議長	27.12.3 ~ 定時評議員会
理事	高橋健司	無職		○				公民館長	
監事	田中正彦	無職	○					元役場職員	
監事	野中孝昭	国生協	○					元森林組合	
監事	高橋義雄	無職	○					元役場職員	

7 理事会の開催状況

開催年月日	出席者数 ／総数	議 題	監事出席 の有無
平成28年 5月24日	8 / 8	平成27年度社会福祉法人やすらぎ会事業報告の承認を 求めることについて 平成27年度社会福祉法人やすらぎ会収入支出決算の承 認を求めることについて	田中正彦 高橋義雄
平成28年 12月15日	7 / 8	社会福祉法人やすらぎ会定款の一部改正について 社会福祉法人やすらぎ会育児休業規程の一部改正につ いて 社会福祉法人やすらぎ会介護休業規程の一部改正につ いて 平成28年度社会福祉法人指導監査指摘内容の改善報告 について	田中正彦 野中孝昭 高橋義雄
平成29年 2月13日	7 / 8	社会福祉法人やすらぎ会評議員選任・解任委員会運営細 則の制定について 社会福祉法人やすらぎ会評議員選任・解任委員の選任に ついて 社会福祉法人やすらぎ会評議員候補者の選任について	高橋義雄
平成29年 3月23日	6 / 8	平成28年度社会福祉法人やすらぎ会第1次補正予算に ついて 社会福祉法人やすらぎ会第3次中長期計画について 平成29年度社会福祉法人やすらぎ会事業計画について 平成29年度社会福祉法人やすらぎ会収支予算について 社会福祉法人やすらぎ会定款細則の全部改正について 社会福祉法人やすらぎ会経理規程の一部改正について 社会福祉法人やすらぎ会就業規則の一部改正について 社会福祉法人やすらぎ会給与規程の一部改正について 社会福祉法人やすらぎ会職員の人材登用に関する規程 の一部改正について	田中正彦

8 評議員の状況

氏名	職業 会社名	役員の資格等					役員資格等に係る職名等	現任期
		学 識 経 験 者	地 域 福 祉 関 係	地 域 代 表	そ の 他	財 務		
和泉 隆	農業				○		選挙管理委員	27.11.26～29.3.31
渡邊哲哉	農業				○		集落協定推進組合長	27.11.26～29.3.31
坂巻潤子	潤沢会	○					障害者施設役員	27.11.26～29.3.31
久保良子	無職		○				民生委員	27.11.26～29.3.31
菅原 巧	無職				○		元民生委員	27.11.26～29.3.31
照井 満	無職		○				民生委員	27.11.26～29.3.31
深澤廣見	農業				○		元地区老人クラブ会長	27.11.26～29.3.31
小林厚志	無職			○			温泉協議会議長	27.11.26～29.3.31
米澤盛男	農業			○			行政区役員	27.11.26～29.3.31
平澤安保	無職			○			町老人クラブ連合会会長	27.11.26～29.3.31
和泉 昭	無職			○			行政区長	27.11.26～29.3.31
高橋千賀子	無職			○			町婦人協議会々長	27.11.26～29.3.31
須藤彰子	看護師		○				町婦人協議会役員	27.11.26～29.3.31
米澤ユ子	会社役員			○			元太田地区婦人会会長	27.11.26～29.3.31
佐藤りき子	町学童保育所		○				在宅第三者評価委員	27.11.26～29.3.31
高橋愛子	無職	○					元保健師長	27.11.26～29.3.31
佐々木信男	会社員		○				家族会会長	27.11.26～29.3.31

9 評議員会の開催状況

開催年月日	出席者数 ／総数	議 題	監事出席 の有無
平成28年 5月23日	15／17	平成27年度社会福祉法人やすらぎ会事業報告の承認を 求めることについて 平成27年度社会福祉法人やすらぎ会収入支出決算の承 認を求めることについて	田中正彦
平成28年 12月15日	16／17	社会福祉法人やすらぎ会定款の一部改正について 社会福祉法人やすらぎ会育児休業規程の一部改正につ いて 社会福祉法人やすらぎ会介護休業規程の一部改正につ いて 平成28年度社会福祉法人指導監査指摘内容の改善報告 について	
平成29年	10／17	平成28年度社会福祉法人やすらぎ会第1次補正予算に	

3月21日		<p>について</p> <p>社会福祉法人やすらぎ会第3次中長期計画について</p> <p>平成29年度社会福祉法人やすらぎ会事業計画について</p> <p>平成29年度社会福祉法人やすらぎ会収支予算について</p> <p>社会福祉法人やすらぎ会定款細則の全部改正について</p> <p>社会福祉法人やすらぎ会経理規程の一部改正について</p> <p>社会福祉法人やすらぎ会就業規則の一部改正について</p> <p>社会福祉法人やすらぎ会給与規程の一部改正について</p> <p>社会福祉法人やすらぎ会職員の人材登用に関する規程の一部改正について</p>	
-------	--	---	--

10 評議員選任・解任委員の状況

氏名	役員資格等			役員資格等に係る職名等	現任期
	外部委員	監事	事務局員		
菅原 巧	○			やすらぎ会評議員	29.2.27～33.6月の 定時評議員会の終結 の時まで
高橋 健	○			地区民生委員	
高橋貞夫	○			元やすらぎ会理事	
米澤一男	○			元やすらぎ会施設長	
野中孝昭		○		やすらぎ会監事	

11 評議員選任・解任委員会の開催状況

開催年月日	出席者数 ／総数	議 題
平成29年 2月27日	5/5	社会福祉法人やすらぎ会評議員選任・解任委員委員長の互選について 社会福祉法人やすらぎ会評議員選任について

12 監事監査の実施状況

監査年月日・時間	監査実施者名	監査結果の内容及び指示・指摘事項	改善事項
平成28年 5月16日 9:30～ 12:15	田中正彦 野中孝昭 高橋義雄	在宅サービスの利用者数、収入とも大幅な伸びがみられた。各拠点で積立が出来るまでになり良かった。職員の事業運営に対する意識が変わってきたことが大きく影響している。	職員一人ひとりが運営理念に基づいた意識付けを継続するための中長期計画に沿って進めていく。
		事業報告書の内部監査の実施状況に改善内容がないので記載すること。	確認し記載した。
		利用料未収について返済計画を作成して入金してもらえるように働きかけをすること。	家族と計画書を作成し計画どおり入金してもらえるように働きかけをした。

		時間が勤務について上司からの決済を受けるような様式を作成すること。	6月から実施できるように作成した。
平成28年 8月2日 9:30～ 12:00	田中正彦 高橋義雄	特養会計で利用者の延べ人数は増えているのに収入増に繋がっていないのはなぜか。	ショートステイで介護度の低い利用者が増えたため収入増につながっていない。
		視察研修で訪問した施設の稼働率はかかりつけ医との連携で決まるように話し合っていたがどうなのか。	そのとおりなので、うまく連携できるように努めている。
		利用料未収についてボーナス時期だけではなく毎月入金してもらうような返済計画を作成すること。	返済計画を作成し滞納金を減らすように働きかけをしている。
		時間外勤務の申請は緊急性を考慮すること。	主任、副主任は経常的に会議等があるため時間外が多くなっている。
平成28年 10月25日 9:30～ 12:00	田中正彦 野中孝昭 高橋義雄	予算案を提出する際に職員の賞与に変動がある場合は説明をすること。	今後、指摘のとおり行う。
		時間外勤務について改善されていないので申請があった時点でよく見極めて判断すること。	管理者に徹底する。
		利用料未収についてボーナス時期だけではなく毎月入金してもらえようように働きかけをすること。	毎月小額でもいいので入金していただくように働きかけをする。
		上半期の状態で下半期も推移するのであれば床の張替え等を事業計画に追加してもいいのではないか。	社会福祉充実残額を見据えて検討していく。
平成29年 1月31日 9:30～ 12:00	野中孝昭 高橋義雄	時間外勤務の状況が改善されていない。日中にできる業務もあるのではないか。	業務内でできないと判断して許可している。ほとんどは会議の時間外となっているが短時間で終わるように指示している。
		利用料の未収について改善されていないので働きかけを継続すること。	働きかけを継続して行う。

13 一般の寄付の状況

区 分	本部経理区分受入		ぶなの園経理区分受入		かたくりの園経理区分受入	
	人 数	金 額	人 数	金 額	人 数	金 額
(うち取引業者) 業 者	2	28,000				
利 用 者						
利用者の家族	2	40,000	2	100,000		
そ の 他						
計	4	68,000	2	100,000		

14 高額物品の購入状況

物 品 名 株式会社いうら リフト付シャワーキャリー LS-300 2台
 株式会社いうら リフト付シャワーキャリー用レール LS-300TA 2台
 購入金額 2,020,112円 予定価格 2,050,000円 (税込)
 納 期 平成28年4月30日
 入札方法 指名競争入札 指名業者数 3社
 納品検査 平成28年4月11日

第2章 総務課

1 事業の総括

- (1) 事業所内で「笑顔での対応」の標語を復唱し、窓口対応の意識向上を図り、来客や利用者の入退所または入院準備等で窓口として迎える対応、送り出す対応などの補助を積極的に行っている。更に、加湿器の使用方法の見直しを行い、介護職員の加湿器の給水業務の負担を軽減し介護業務の効率化につなげることができた。
- (2) 年度後半から年度末にかけて高額な修繕が多発したが、予算の範囲内で対応することができた。又、利用者の増加によって介護報酬増となり、人件費比率も65%台にすることができたことに伴い、施設整備のための積立も行うことができたので収支のバランスのとれた経営ができた。
- (3) 補助事業を活用してリフト付シャワーキャリーを購入し職員の抱えない介護としての腰や膝への負担の軽減を図ることができ腰痛等で休む職員がいなくなった。又、ストレスチェックを実施し職員自らの心身の状況を把握することに努めることができたが、高ストレスに該当した職員に対しての側面的なサポートを充実させる必要があった。

2 職員の状況

	正規職員	臨時職員	パート職員	計
施設長	1			1
事務員	2	1		3

3 重点目標

- (1) 一部の消耗品に対して価格の見直しを実施し、次年度に向けて継続的なコスト削減の対応をしている。電気使用量の見える化として前年対比を掲示し意識付けはされている中で、ドレンヒーターやボイラー及び暖房等の調節をこまめに行うことで電気料金を削減することができた。省エネルギー対策として、電力最適化支援プロジェクト「エグゼムズ」を東北電力で設置しリアルタイムでの電気使用量の見える化ができ節電へつながった。
- (2) 全職員の研修受講状況を把握し職員の将来像を見据えた計画的な研修は実施できている。全職員を対象とした専門研修については実施には至っていないが、就業規則等の改正内容を職員へ説明を行い総務課としてので役割は果たすことができた。
- (3) 大規模な改修や費用のかかる修繕、車両の購入などについて整備計画を作成することができたが、施設開設の時期に整備されていた設備等が経年に伴い部品供給が終了しているものが多くでてきているので、整備計画を更に精査しながら見直しを行っていく必要があった。

4 年間施設管理計画の実施状況

- 4月11日 入浴用リフト付シャワーキャリー納品
- 4月12日 電気設備保守点検
- 4月15日 タイヤ交換作業
- 4月15日 機械設備保守点検
- 4月24日 在宅無線機移設工事
- 4月27日 フェンス取付作業、雪囲い撤去作業

5月11日 機械設備保守点検
5月18日 電気設備保守点検
5月20日 業務用洗濯機及び乾燥機保守点検
5月21日 業務用乾燥機納品
5月27日 機械設備保守点検
6月3日 草刈作業
6月4日 施設搬入路工事
6月8日 電気設備保守点検
6月14日 超低床ベッド納品
6月24日 食堂ワックスがけ害虫駆除作業
7月11日 電気設備保守点検
7月20日 機械設備保守点検～23日
7月21日 消防設備保守点検～23日
7月22日 草刈作業
7月25日 特殊浴槽保守点検
8月8日 東北電力エグゼムズ取付
8月12日 グリストラップ清掃
8月18日 電気設備保守点検
8月24日 電子錠保守点検～25日
9月7日 浴室清掃委託作業
9月12日 電気設備保守点検
10月11日 草刈作業
10月11日 電気設備保守点検
10月28日 景観整理作業
11月7日 タイヤ交換作業
11月14日 車椅子用体重計納品
11月14日 電気設備保守点検
11月15日 フェンス撤去作業
11月16日 機械設備保守点検
11月25日 食堂ワックスがけ害虫駆除作業
12月12日 電気設備保守点検
1月12日 機械設備保守点検
1月14日 消防設備保守点検
1月19日 電気設備保守点検
1月23日 機械設備保守点検
1月24日 車両任意保険更新
2月15日 電気設備保守点検
3月15日 電気設備保守点検

5 職員研修の状況

開催日	研修内容	主催者	開催地	開催期間	参加者
4/14	ジョブフェスタ合同企業説明会		北上総合体育館	1日	平川
5/10	老人介護スキルアップ研修	雲母書房	岩手県 高校教育会館	1日	蛭坂 中堰
	第2回介護福祉機器の使用の徹底を図る研修		地域交流の場	1時間	特養 12名
5/12～13	東北ブロック老人福祉施設大会	東北ブ ック 老社協	ホテルロボ リタ ン ニューイング	2日	正裕 健司 平川
5/17	介護保険サービス提供事業所 集団指導会	県南広域振 興局	花巻市社会福 祉協議会	半日	篤 宏明
5/19	西和賀町社会福祉協議会評議員会(第1回)	町社協	太田老人セン ター		大澤
5/20	介護保険サービス提供事業所 集団指導会	県南広域振 興局	奥州保健所	半日	丹波
	介護技術に関する身体的負担 軽減を図るための研修			1時間	特養 13名
6/1～2	福祉職員キャリアパス対応生 涯研修課程【管理職員編】	社会福祉事 業団	アイーナ	2日	正広
6/2	県南ブ ック 高齢者福祉協議会 第1回役員会	県南ブ ック 高齢協	特養さくらの 郷		平川
	第3回介護福祉機器の使用の徹底を図る研修		地域交流の場		特養 16名
6/14	虐待防止研修	社会福祉事 業団	アイーナ	1日	丹波
6/17	内部学習会(認知症事例研究)	かたくりの 園	かたくりの園	1時間	かたくり 8名
6/20	算定基礎届等事務説明会	花巻年金事 務所	花巻市文化会 館	半日	大澤
6/21	役職員視察研修	やすらぎ会	福法)若竹会 他	1日	役職員 21名
6/21	リスクマネジメント研修 【基礎編】	社会福祉事 業団	アイーナ	1日	裕子
7/4	ファシリテーション研修	県立大	アイーナ	2日	篤
7/6	花巻・北上地区高卒求人情報 交換会	北上安定所	ホテルシテイ プラザ北上	半日	平川
7/8	県南ブ ック 高齢協研修会(社会 福祉法改正に伴う研修)	県南ブ ック 高齢協	ブランニュー 北上	半日	平川
7/13	在宅福祉課理念学習会	やすらぎ会	デイぶな	1時間 20分	在宅 14名

7/15	県南ブロック高齢者福祉協議会研修委員会	県南ブロック高齢協	さくらの郷	半日	正広
7/21~22	保健・福祉等高齢者施設職員リハビリテーションケア技術講習会	いわてリハビリセンター	アイーナ	2日	直子
7/4~8・8/31 ~9/2・9/30 11/29~12/2	介護職員医療的ケア研修(第二号)	県社協	アイーナ	13日	常世
7/27	社会福祉法人制度改革対応セミナー【前期】	県社協 高齢協	ホテル東日本	半日	理事長 平川 大澤
8/8	リスクマネジメント研修【実践編】	社会福祉事業団	アイーナ	1日	美代子
8/9	安全運転管理者等研修	県公安委員会	さくらホール	1日	宏明
8/10	就職ガイダンス	北上安定所	プラザイン水沢		平川
8/19	施設福祉課理念学習会①	やすらぎ会	地域交流の場	1時間 10分	特養他 28名
8/23~24	社会福祉法人戦略セミナー	県社協	ホテルニューカリーナ	2日	平川
8/23	かたくりの園理念学習会	やすらぎ会	かたくりの園	1時間 10分	かたくり他24名
8/24	通所介護計画の作り方徹底講座	福祉と介護研究所	アイーナ	1日	浩子
8/26	岩手県社会福祉大会長表彰	県社協	盛岡市民文化ホール	半日	平川 愛子
8/29~9/2 10/17	認知症介護実践者研修	いきいき岩手支援財団	盛岡市勤労福祉会館他	6日	瞳 りか
8/30~8/31	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程(中堅職員編)	社会福祉事業団	アイーナ	2日	温美
9/2	内部学習会(身体拘束廃止に向けて)	特養ぶな	地域交流スペース	1時間半	特養 10名
9/7	内部学習会(ターミナル)	特養ぶな	地域交流スペース	1時間 45分	特養 10名
9/6~7	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程(ファミリー編)	社会福祉事業団	アイーナ	2日	涉
9/12	施設福祉課理念学習会②	やすらぎ会	地域交流の場	1時間 10分	特養 20名
10/5	OJT研修	社会福祉事業団	アイーナ	1日	直美
	西和賀町介護福祉士会		さわうち病院	1時間 30分	真希 温美

10/7	改正育児・介護休業法等説明会	岩手労働局	さくらホール	半日	大澤
10/13～14	保健・福祉等高齢者施設職員リハビリテーションケア技術講習会	いわてリハビリセンター	いわてリハビリセンター	2日	知英子
10/18	メンタルヘルス研修【管理者編】	社会福祉事業団	アイーナ	1日	大澤
10/18～19	北海道・東北ブロックセミナー秋田		秋田キャッスルホテル	2日	理事長 篤
10/18～19	県南ブロック高齢者福祉協議会施設長研修(視察研修)	県南ブロック高齢協	福法)杜の里福祉会	2日	平川
	内部学習会(口腔嚥下)		地域交流スペース	1時間	特養
10/18～20 11/9～11	岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	いきいき岩手支援財団	サンビル	6日	愛子
10/25～26	東北ブロックカンントリーミーティング in 秋田	県社協 高齢協	ホテル青森	2日	宏明 富子 美智子
10/26～27	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程(中堅職員編)	社会福祉事業団	アイーナ	2日	香苗
10/21	社会福祉法人制度改革についての説明会(法人内部)	やすらぎ会	地域交流スペース	1時間 25分	役員 評議員 22名
10/20	内部学習会(口腔マネジメント学習会)		地域交流スペース	1時間 15分	特養 16名
10/20	内部学習会(口腔マネジメント学習会)特養開催		地域交流スペース	1時間 15分	デイ 2名
10/31	社会福祉法人制度改革の施行に向けた説明会		奥州市役所江刺総合支所	半日	理事長 義雄 大澤
11/2	社会福祉法人経営者協議会臨時総会及び研修会	経営協	ホテルニューカーナ	半日	平川
11/6	ワークステーション湯田・沢内設立15周年記念式典祝賀会	福法) 潤沢会	銀河ホール 沢内バーデン		理事長
11/8	介護分野「雇用管理改善セミナー」	ヒロキャリア アスタッフ	アイーナ	半日	宏明 涉
11/14	北上地域のしごと相談会	北上雇用対策協議会	さくらホール	半日	大澤
11/15	やすらぎ会運営理念 全体研修会①	やすらぎ会	地域交流スペース	1時間	法人 47名
11/14～16	全国老人福祉施設大会(石川大会)	全国老施協	いしかわ総合スポーツセンター	3日	理事長
11/16	年末調整説明会	花巻税務署	さくらホール	半日	大澤

11/18	指定障害福祉サービス事業者等集団指導講習	県南広域振興局	花巻市総合福祉センター	半日	宏明
11/21	全職員研修(感染症対策学習会)	やすらぎ会	地域交流スペース	1時間	法人 43名
11/22	やすらぎ会運営理念 全体研修会②	やすらぎ会	地域交流スペース	1時間	法人 23名
11/24	社会福祉法人制度改革対応セミナー【後期】	県社協 経営協	ホテル東日本盛岡	半日	平川 渉
11/28	メンタルヘルス研修【セルフケア】	社会福祉事業団	アイーナ	1日	世理子 菜穂子
11/29	大澤会計火曜塾(社会福祉法人向けセミナー)	大澤会計	ホテルメトロポリタン盛岡	半日	大澤
12/1	介護職員等医療的ケア研修(第一号・第二号)基本研修	県社協	アイーナ	1日	菜穂子
12/1	口腔ケア従事者研修会	中部保健所	中部病院	1時間 30分	志保子 あさみ
12/6	高齢者のための権利擁護セミナー	いきいき岩手支援財団	アイーナ	1日	愛子
12/13	事業系一般廃棄物の処理手数料に係る説明会	西和賀町	太田老人センター	半日	渉
12/19	西和賀町地域包括ケア推進会議	西和賀町	さわうち病院		平川
12/20	県南ブロック高齢者福祉協議会第2回役員会	県南ブロック高齢協	特養さくらの郷	1日	平川
1/15	西和賀町社会福祉大会	町社協	銀河ホール	半日	平川
1/27	合同経営実践研修(中長期計画策定研修・防犯対策研修)	県社協 経営協	ふれあいランド岩手	1日	宏明 丹波
2/6	中小企業向け個人情報保護法説明会	県社協 高齢協	ホテルルイズ	半日	大澤
2/6	県南ブロック高齢者福祉協議会職員研修会	県南ブロック高齢協	江刺総合コミュニケーションセンター	1日	正広 米大香
2/7	認定調査員現任研修	西和賀町	県高校教員会館	半日	丹波
2/9	がんターミナル研修(前篇)		さわうち病院		菜穂子
2/14	社会福祉法人改革対応セミナー	県社協 高齢協	ふれあいランド岩手	半日	大澤
2/15	県南ブロック高齢者福祉協議会職員研修会(栄養士・調理員)	県南ブロック高齢協	奥州市江刺生涯学習センター	1日	真美 芳子

2/15	グループホーム「微助人の家」 完成祝賀会	福法) 潤沢会	グループホーム「微 助人の家」	1 時間	理事長
2/20	県南ブロック高齢者福祉協議会 第3回役員会	県南ブロッ ク高齢協	特養さくらの 郷	1 日	平川
2/20	県南ブロック 高齢者福祉協議 会総会	県南ブロッ ク高齢協	江刺総合コミ ュニティセン ター	半日	平川 正広
2/20	就業規則改正に伴う指導につ いて	大澤会計	大沢会計事務 所	1 日	大澤
2/24	まちづくりに関する意見交換 会	西和賀町	湯田庁舎	半日	平川
3/2	社会福祉法人経営者協議会総 会・管理者セミナー	県社協 経営協	ふれあいラン ド岩手	半日	理事長 平川
3/5	花北・胆江地域合同 しごと 相談会		ホテルラザン水 沢	半日	平川
3/5～6	エルダー・メンター養成研修	遠野職業訓 練校	遠野高等職業 訓練校	2 日	石大
3/9	がんターミナル研修(後篇)		さわうち病院		菜穂子
3/3～4	中長期キャリアアップ研修 (介護の職場のチームづくり と人事)	遠野職業訓 練校	遠野高等職業 訓練校	2 日	富子 紀子
3/9	水害・土砂災害への備えに関 する要配慮者利用施設の管理	岩手県	さくらホール	半日	平川 正広 篤
3/10	岩手県社会福祉協議会高齢者 福祉協議会総会	県社協 高齢協	ふれあいラン ド岩手	半日	平川
3/13	認知症家族の介護者のつどい	西和賀町	さわうち病院	半日	山鼻
3/24	全職員会議(第1回)	やすらぎ会	地域交流スペ ース	2 時間	全職員 58名
	社会福祉主事資格認定通信課 程(秋期コース)	中央福祉学 院	ロフォス湘南		山鼻

※社会福祉事業団(岩手県社会福祉事業団)、長寿社会振興財団(岩手県長寿社会振興財団)、県社協(岩手県社会福祉協議会)
経営協(社会福祉法人経営者協議会)、北上ケアマネ連絡会(北上地区ケアマネジャー連絡協議会)
県介護支援専門員協会(岩手県介護支援専門員協会)、包括支援センター(西和賀町地域包括支援センター)
県南ブロック経営協(県南ブロック社会福祉法人経営者協議会)、いわてリハビリセンター(いわてリハビリテーションセンター)

6 会議の状況

(1) 課長会議

開催日	議 題
4/1	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度2月分収支状況及び経営状況について ・運営理念学習会検討委員会について
5/2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度3月分収支状況及び経営状況について ・平成28年度中長期計画の具体的な計画について ・熊本地震の義援金について ・役員視察研修について ・職員の有給休暇付与について ・超過勤務の取扱について
5/13	<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告について ・決算報告について ・超過勤務の取扱実施要綱について
5/31	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度4月分収支状況及び経営状況について ・役職員視察研修について ・夏祭りの反省を受けた方向性 ・法人の園歌及び園旗について ・文書取扱規程について ・平成29年度採用計画について
7/1	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年5月実績による収支状況及び経営状況について ・平成28年度運営理念学習会への取り組みについて ・文書取扱規程の文書分類表について
8/2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年6月実績による収支状況及び経営状況について ・第1四半期実績による収支状況及び経営状況について ・事例研究発表会実施要綱について ・ストレスチェック実施に伴う周知について ・文書分類表について
9/1	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度7月実績による収支状況及び経営状況について ・実地指導を受けた指摘事項について ・法改正に伴うタイムテーブルについて ・法改正に伴う定款について ・除雪に関する覚書について
10/3	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年8月実績による収支状況及び経営状況について ・運営理念学習会の進め方について ・人材登用に関する規程の一部改正について ・超過勤務の取扱い実施要綱の一部改正について ・今後の人事について(高卒求人に対しての応募者ゼロを受けて)
11/1	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年9月実績による収支状況及び経営状況について ・第2四半期の収支状況及び経営状況について ・第2四半期内部監査について ・中長期計画の進捗状況について ・事業計画の進捗状況について
12/1	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年10月実績による収支状況及び経営状況について ・評議員会及び理事会の提案事項について ・社会福祉法人制度改正に伴うタイムテーブルについて
1/4	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年11月実績による収支状況及び経営状況について ・中長期計画について ・事業計画について ・予算編成について

2/1	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年12月実績による収支状況及び経営状況について 第3四半期の収支状況及び経営状況について 中長期計画の見直しについて
2/15	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度人事内示について 職員の給与の方向性について 研修計画の方向性について パート職員の賃金の方向性について
3/3	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度1月実績による収支状況及び経営状況について 平成29年度人事について 平成29年度採用計画について
3/16	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度第一次補正予算について 平成29年度資金収支予算(案)について 経理規程の一部改正について 給与規程の一部改正について 職員の人材登用に関する規程の一部改正について 平成28年度会議及び委員会構成員について 平成29年度事業計画(案)について 定款細則の全部改正について 就業規則の一部改正について 平成28年度年間予定表について

(2) 総務課会議

開催日	議 題
4/4	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度事業報告(総括依頼)について 平成28年度実施事業計画の確認について
5/6	<ul style="list-style-type: none"> 理事会の議題について(事業報告の承認、決算報告の承認)
6/2	<ul style="list-style-type: none"> 役職員視察研修について 第3次中長期計画に伴うコスト削減と業務改善について 文書取扱規程について
7/4	<ul style="list-style-type: none"> 法人指導監査について 総務課中長期計画について
8/9	<ul style="list-style-type: none"> 夏祭りの反省について 事例研究発表会実施要綱について ストレスチェックの実施について
9/2	<ul style="list-style-type: none"> 事例研究発表会について 保険証の管理について
10/4	<ul style="list-style-type: none"> 文化祭での対応について 指導監査口頭指摘事項について 購入検討委員会への提案について
11/2	<ul style="list-style-type: none"> 文化祭の反省について 業務分掌の進捗状況 事業計画の進捗状況
12/2	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉法人制度改正に伴うタイムテーブルについて
1/5	<ul style="list-style-type: none"> 年度末に向けてのタイムテーブル 次年度購入物品について 中長期計画の見直しについて
2/2	<ul style="list-style-type: none"> 年度末に向けてのタイムテーブルの確認 総務課運営方針について 総務課運営内容について
2/16	<ul style="list-style-type: none"> 法人本部及び総務課事業計画について
3/6	<ul style="list-style-type: none"> 年度末に向けたタイムテーブルについて 平成29年度業務分掌について 平成29年度担当委員について

(3) 感染症対策委員会

開催日	議 題
10/25	・感染症学習会について ・エアーマスクの使用について ・インフルエンザ予防接種について
12/25	・感染症学習会の反省について ・加湿器の使用方法について ・インフルエンザ予防接種について ・感染者が出た場合の対応について
12/26	・インフルエンザ予防接種について ・加湿器の使用方法について ・町内での感染症発症状況を踏まえた対応について
1/10	・インフルエンザ感染症蔓延防止について
1/25	・インフルエンザ予防接種について ・加湿器の使用方法について ・町内での感染症発症状況を踏まえた対応について
2/24	・来年度の感染症対策委員会計画について ・来年度の感染症予防対策物品について
3/27	・今年度の感染症対策委員会総括について

7 職員の定期健康診断の実施状況

期 日	実施人員	実施職種	検査項目	検査結果	検査機関
5/13 6/9	59人	全職種	体重・視力・血 圧・尿・血液・体 脂肪・聴力・心電 図・胸部X線	A判定 14名 B判定 20名 C判定 25名	予防医学協 会
11/29	20人	夜勤者	体重・視力・血 圧・尿・血液・体 脂肪・聴力	A判定 3名 B判定 8名 C判定 8名	予防医学協 会

8 ストレスチェック

職員のメンタルヘルス不調を未然に防止することを目的として実施する。

実施者は産業医とし、実施事務従事者を総務課職員が務める。

- (1) ストレス調査、結果分析 9月～10月 50名実施
- (2) 職員への通知、面接指導奨励 11月
- (3) 労働基準監督署への報告 12月

9 感染症対策

インフルエンザ予防接種 平成28年11月～平成29年1月 72名実施

10 全体行事の実施状況

開催日	全体行事名	参加者			
		家族	地域住民	ボランティア	その他
07月30日	第18回夏まつり	26	210	68	62
10月29日	第15回文化祭	20	45	5	2

第3章 施設福祉課

○特別養護老人ホームぶなの園（指定介護老人福祉施設）定員52名

○ショートステイぶなの園（指定短期入所生活介護）定員8名

ショートステイぶなの園（指定介護予防短期入所生活介護）含む

1 事業の総括

- (1) 利用者の意思を尊重したサービスの提供に向けて、本人のニーズを把握し、意向に沿えるよう会議等で検討しながら努める事ができた。また、定期的に担当者会議を開催するなど、統一したケアに努める事ができた。
- (2) 業務の効率化を目指して、毎月の職員会議にて課題を出し合い解決に向けて話し合いを行ってきたことで、改善に対する意識の浸透に繋がった。しかし、職員1人ひとりが経営意識に対する更なる向上が必要であった。
- (3) 業務を効率的に行うために、他職種との連携及び協働によるサービスに取り組む事が出来た。また、職員会議参加により業種間の意識が徐々に高まった。

2 重点目標

- (1) 利用者の人権を尊重したサービスの実施
 - ア 家族面談等により、利用者のニーズに答えられるように努めてきましたが、全ての利用者に対しての把握が難しく、更なる情報収集の強化が必要であった。しかし、定期的なモニタリングを実施することで、本人の心身状態に合わせた対応の統一を図る事ができた。
 - イ 生活の場となる住環境を整える事が目標でありながら、業務に追われる毎日であり、達成には至っていない。また、利用者との会話する機会も少なく感じられた。
 - ウ 運営理念の研修会に参加し、良質なサービス提供について再認識することができた。しかし、接遇等では実践には繋がっていないと感じられることから、今後も継続した学習会が求められる。
- (2) 健全な経営と運営に向けて
 - ア 職員会議にて利用状況を把握し、目標達成に向けて特養では早期受診、早期治療、早期退院を目指し取り組んできましたが目標は達成されていません。しかし、ショートステイでは、入院者の空室を利用することで、1日あたり約7人の目標を超える稼働率を達成することができた。
 - イ 経費節減委員会を中心に課題解決に向けた取り組みを実施し、会議での報告や意見交換をすることで職員の意識が高まった。
 - ウ 地域の方々に特養を理解していただくために、各団体からボランティアを積極的に受け入れ交流する事ができた。しかし、実習生の受け入れについては希望者もなく未実施である。
- (3) 働きがいのある職場づくり
 - ア やりがいのある職場環境づくりを目指して、多くの職員の意見を確認できるように要望ボックスを設置することで、活用に向けて職員の期待度が高まった。
 - イ 計画的にスキルアップに向けた内外研修に参加できた。しかし、必要とされる医療的ケア研修では、勤務体制などにより1人の参加だけとなってしまった。

ウ 人事考課に取り組むことで、自分自身の課題を確認することができたことは良かった。
業務に対する意識が高まり良いケアに取り組む事ができた。

3 職員の状況

(平成28年3月31日現在)

		施設長	事務員	生活相談員	介護職員	看護職員	機能訓練指導員	介護支援専門員	栄養士	調理員	医師	その他	計
年度当初	正規	1	3	1	14	3	1	1	1				25
	臨時				8								8
	パート				2							4	6
年度中	採用				2								2
	異動増												
	異動減												
	退職												
年度末	正規	1	3	1	14	3	1	1	1				25
	臨時				8								8
	パート				4							4	8

4 入所者利用者の状況

	施設入所者				短期利用者			
	延利用者数	延利用日数	営業日	平均入所者数	延利用者数	延利用日数	営業日	平均利用人数
4月	52	1,538	30		35	224	30	
5月	52	1,527	31		37	251	31	
6月	55	1,450	30		31	235	30	
7月	54	1,577	31		40	239	31	
8月	52	1,531	31		33	213	31	
9月	54	1,514	30		29	155	30	
10月	52	1,593	31		36	203	31	
11月	53	1,477	30		39	233	30	
12月	53	1,545	31		39	237	31	
1月	52	1,566	31		35	235	31	
2月	52	1,378	28		39	239	28	
3月	52	1,535	31		40	254	31	
合計	633	18,231	365	49.9	433	2,718	365	7.4
前年度	633	18,030	366	49.2	468	2,899	366	7.9

5 要介護認定状況

(平成29年3月31日現在)

区 分 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均 介護度
男		1	2	3	5	11	4.1
女		3	9	13	16	41	4.0
計		4	11	16	21	52	4.0

6 入退所の状況

	実人数	左の内訳			入所者				退所者					
		町内	町外	県外	在宅	病院	他施設	計	在宅復帰	長期入院	他施設	死亡	計	
4月	52	49	2	1										
5月	53	50	2	1	1			1					1	1
6月	55	52	2	1	2		1	3					3	3
7月	54	51	2	1	1		1	2					2	2
8月	53	50	2	1		1		1					1	1
9月	54	52	1	1	2			2					2	2
10月	52	50	1	1										
11月	53	51	1	1		1		1					1	1
12月	53	51	1	1		1		1					1	1
1月	52	50	1	1										
2月	52	50	1	1										
3月	53	51	1	1	1			1					1	1
合計	636	607	17	12	7	3	2	12					12	12
前年度	633	597	24	12	5	2	2	9					9	9

7 死亡退所の状況

性別	年齢	自治体	退所の理由	退所日	利用年数
女性	96歳	西和賀町	永眠	平成28年05月27日	7年1ヶ月
女性	79歳	西和賀町	永眠	平成28年06月02日	2年4ヶ月
女性	81歳	西和賀町	永眠	平成28年06月04日	6年10ヶ月
女性	85歳	西和賀町	永眠	平成28年06月21日	7年4ヶ月
女性	103歳	西和賀町	永眠	平成28年07月16日	9年9ヶ月
女性	94歳	西和賀町	永眠	平成28年07月19日	5年3ヶ月
女性	95歳	北上市	永眠	平成28年08月23日	4年8ヶ月
女性	92歳	西和賀町	永眠	平成28年09月05日	5年3ヶ月
女性	95歳	西和賀町	永眠	平成28年09月07日	5年5ヶ月
男性	89歳	西和賀町	永眠	平成28年11月13日	1年2ヶ月
女性	101歳	西和賀町	永眠	平成28年12月08日	4ヶ月
女性	103歳	西和賀町	永眠	平成29年03月14日	1年11ヶ月

男性			4	1	4		2	11
女性	3		14	1	22		1	41
合計	3		18	2	26		3	52

自立：自分で昼夜とも便所又は簡易便器を使ってできる。

一部介助：介助があれば簡易便器でできる。

全部介助：自分で全くできないのですべて介助しなければならない。

13 排泄に係る状況

(平成29年3月31日現在)

		対象人員	回数	定 時	随 時
おむつ	常 時	28人	4回	3時、10時、15時、20時	○
トイレ誘導	常 時	18人	6回		○
体位交換	褥瘡者	0人(延べ)			○
	その他	33人	8回	1日平均して夜間は3時間ごと	○

14 施設外外来受診状況

通院医療機関名	受診科目	延通院者数
西和賀さわうち病院	歯科	49人
	内科	78人
	外科	29人
	眼科	7人
	耳鼻科	2人
	診療内科・精神科	6人
	循環器	1人
	泌尿器	1人
	定期カテーテル交換（膀胱/経管）	39人
	整形外科	2人
盛岡市立病院	神経精神科	4人
心のクリニック	診療内科	6人
岩手医科大学付属病院	呼吸器内科	3人
	歯科	1人
県立中央病院	皮膚科	2人
	脳外科	1人
県立中部病院	循環器	1人
	皮膚科	4人
	消化器	6人
平鹿病院	循環器	2人
	消化器	1人
花北病院	精神科	7人

15 入院の状況

	入院者延べ数	入院延べ日数	主な病名
4月	5人	34日	胆管炎・尿路感染症・肺炎等
5月	7人	87日	胃がん手術・腹水・肺炎等
6月	8人	97日	肝機能異常・貧血・胃ろう交換等
7月	4人	26日	胆石・胸水・胃腸炎等
8月	4人	29日	蜂窩織炎・敗血症等
9月	6人	46日	肺炎・急性気管支炎・食欲低下等
10月	3人	19日	心不全・血尿等
11月	4人	83日	誤嚥性肺炎・尿路感染症等
12月	4人	59日	肺炎・誤嚥性肺炎等
1月	6人	52日	脳梗塞・急性腎盂腎炎・胃ろう増設
2月	8人	82日	統合失調症・蜂窩織炎・肺炎等
3月	6人	92日	低酸素血症・消化管出血・肺炎等
合計	65人	706日	
月平均	5.4人	58.8日	

16 食事数の状況

	朝食			昼食				夕食			経管栄養
	入所	短期	職員	入所	短期	デイ	職員	入所	短期	職員	
4月	1,281	202		1,279	227	168	472	1,280	204	16	9
5月	1,259	225		1,255	248	182	452	1,260	228	21	9
6月	1,231	212		1,234	232	188	445	1,239	217	18	7
7月	1,349	210		1,351	233	193	489	1,349	210	24	7
8月	1,358	186		1,352	207	189	538	1,358	189	19	7
9月	1,308	132		1,309	150	208	504	1,309	134	22	7
10月	1,374	175		1,370	195	206	500	1,373	179	24	7
11月	1,281	204		1,281	227	211	560	1,283	209	26	7
12月	1,357	209		1,356	227	230	559	1,356	208	45	7
1月	1,336	208		1,337	235	224	558	1,338	215	24	7
2月	1,174	213		1,175	237	203	574	1,174	214	21	7
3月	1,286	223		1,287	252	229	562	1,285	227	27	8
合計	15,594	2,399		15,586	2,670	2,431	6,213	15,604	2,434	287	89
月平均	1,299	199		1,298	222	202	517	1,300	202	23	7

17 行事食の状況

実施日	行事食名	献立内容
4/1	開園記念日	赤飯・吸い物・シュウマイ・天ぷら・煮物・菜の花の浸し 羊羹
5/5	子供の日メニュー	こいのぼりオムライス・豆腐のスープ・ツナサラダ 牛乳寒天
6/14	さなぶり定食	さくら散らし・吸い物・筍の炊き合わせ・果物
7/7	七夕ランチ	七夕散らし寿司・七夕汁・七夕ハンバーグ・キラキラゼリー
7/30	土用丑の日	うなぎ散らし・吸い物・さつま芋サラダ・漬物
7/30	やすらぎ会夏祭り	{夕食} カレーライス・わかめスープ・キャベツ浸し ゼリー
8/13	お盆メニュー	赤飯・吸い物・精進揚げ・心太・漬物
9/19	敬老の日	散らし寿司・吸い物・大根の煮物・果物
9/21	敬老会弁当	栗入り赤飯・吸い物・鱈西京焼き・天ぷら・茶碗蒸し・煮物 果物・紅白なます
10/10	体育の日のメニュー	おにぎり・豚汁・鶏の唐揚げ・厚焼き玉子・ポテトサラダ 漬物
10/18	手打ちそばの日	手打ちそば・五目おにぎり・天ぷら・漬物
11/16	握り寿司バイキング	握り寿司バイキング・味噌汁・プリン
12/21	クリスマス忘年会弁当	赤飯・吸い物・刺身盛り合わせ・天ぷら・煮物・果物・漬物
12/31	年越しメニュー	{夕食} 年越しそば・稲荷寿司・赤魚煮つけ・ふろふき大根 漬物
1/1	おせち	赤飯・雑煮・松風焼き・煮しめ・だし巻き玉子・白和え 盛り合わせ・果物
1/7	七草粥	{朝食} 七草粥・味噌汁・山菜炒め・白菜磯和え・漬物
2/3	恵方巻き	恵方巻き・吸い物・南瓜の炊き合わせ・漬物
3/3	お雛様メニュー	散らし寿司・吸い物・菜の花の浸し・イチゴゼリー

18 行事の状況

名 称	実施時期	実施内容
花見ドライブ	5/1～5/13	外気に触れ、景色を見ることで沢内の春の訪れを感じることができた。
中学校運動会見学	5/14	子供たちの頑張る姿を見て応援し活力をもらう事ができた。
さなぶり祭り	6/14	保育所子どもたちの田植え踊りを見学し交流もできた。
七夕ふれあい交流	7/7	短冊に願いごとを書いて子供たちとの触れ合いもできた。
衣類購入外出	7/22	夏に向けて衣類購入に出かけ気分転換を図る。
納涼お楽しみ会	8/8	スイカ割りを楽しみ、夏定番の食べ物を味わう事ができた。
秋を楽しむ会	10/17	いものこ汁や甘酒の味を楽しむことができた。
買い物ドライブ	10/27	冬物衣類を購入したり、好みの服を見て楽しむ事ができた。
映画鑑賞	11/27	映画館の雰囲気味わい笑いのある楽しいひと時でした。

カラオケクラブ	12/13	懐かしい歌を口ずさむことで、若い頃を思い出し楽しむ事ができた
クリスマス忘年会	12/21	ボランティアの方々と一緒に楽しむことができた。
新年交賀会	1/4	利用者にとって一年が良い年であるように願いながら、親睦を深めることができた
みかん風呂	1/22～1/25	良い香りに包まれて普段と違うお風呂を楽しむ事ができた。
節分	2/3	豆まきをとおして一年間の無病息災を願うことができた。
居酒屋	2/10	雰囲気を楽しみながら美味しいお酒や料理を味わう事ができた。
ひな祭り	2/27～3/6	雛人形七段飾りと写真を撮って楽しむことができました。

19 ボランティアの状況

団体名	登録人員	1回当たりの平均参加人員	事業のかかわり方
どれみの会	8人	3人	クリスマス忘年会に参加
西和賀町婦人連絡協議会	135人	3人	ホーム喫茶手伝い 住民の健康を祝う集いに参加 クリスマス忘年会に参加
理容ボランティア	4人	2人	整髪
高橋芸能企画		4人	舞踊
新町保育所	22人	22人	住民の健康を祝う集いに参加
梅檀保育所	20人	20人	クリスマス忘年会に参加
川舟保育所	10人	10人	さなぶり祭りに参加
鍵飯婦人会		3人	住民の健康を祝う集いに参加
西和賀高校	5人	2人	車椅子清掃
沢内中学校	43人	43人	雪あかり 雪像作り
太田地区婦人消防	5人	5人	避難訓練
太田地区婦人会		7人	施設前の草取り

20 実習生受入れ状況

科目名	実習日	参加人数	内容
中学生職場体験	8/23～8/24	1人	創作活動・おやつ準備等

21 会議等の状況

(1) 入所検討委員会

開催日	議 題
5/18	・入退所報告 ・入所待機者の報告 ・次の入所者の検討 (男3人・女3人)
6/17	・入退所報告 ・入所待機者の報告 ・次の入所者の検討 (男3人・女4人)
8/5	・入退所報告 ・入所待機者の報告 ・次の入所者の検討 (男3人・女4人)
9/20	・入退所報告 ・入所待機者の報告 ・次の入所者の検討 (男3人・女4人)
2/17	・入退所報告 ・入所待機者の報告 ・次の入所者の検討 (男3人・女4人)

(2) 第三者評価委員会

開催日	議 題
4/13	・平成28年度第三者評価委員活動計画 ・介護事故報告 ・苦情解決に至るまでの報告 ・委嘱状交付
7/12	・第一回 見学及びサービス実態調査
9/9	・第二回 見学及びサービス実態調査
10/13	・第三回 見学及びサービス実態調査
12/12	・第四回 見学及びサービス実態調査
2/9	・平成28年度 サービス提供見学評価結果報告 ・介護事故 ・苦情等の報告 ・平成29年度活動計画(案)について

(3) リハビリ委員会

開催日	議 題
4/11	・平成28年度活動計画 ・訪問リハビリについて ・アクティビティの取り組みについて ・内部研修について
4/27	・訪問リハビリ対応について ・アクティビティ計画について
5/16	・アクティビティ実施にあたっての準備 ・計画書確認
9/6	・アクティビティの取り組みについて ・ポジショニングについて
2/4	・今年度の振り返り ・身体状況の確認
3/22	・さわうち病院PTとの合同会議 今年度の総括 来年度の計画

(4) 身体拘束廃止委員会

開催日	議 題
4/15	・身体拘束要綱及びマニュアル確認 ・身体拘束実施状況及び同意書について ・内部学習会について
5/20	・同意書の回収 ・同意について ・内部学習会について
8/16	・同意書の回収 ・同意について ・内部学習会について
10/21	・身体拘束者の見直し ・低床ベッドと離床センサーの活用
1/20	・身体拘束者の見直し ・低床ベッドと離床センサーの活用
2/23	・現在の身体拘束状況について ・今年度の活動及び来年度の計画

(5) 介護事故防止対策委員会

開催日	議 題
5/20	・介護事故防止要綱及びマニュアルの確認 ・内部学習会について ・事故発生時の対応について ・事故の検証
1/20・22	・内部学習会（背部叩打法・ハイムリック法・掃除機排出法）
2/16	・事故、ヒヤリハットの集計 ・事故、ヒヤリハットからの分析 ・事故所見アンケート結果について ・活動総括及び次年度計画

(6) ターミナル委員会

開催日	議 題
6/3	・マニュアルについて ・ターミナルケアの実施について ・今年度の予定 ・ターミナル振り返り
9/7	・内部研修（平穏死について ターミナルケアを振り返り）
11/24	・永眠者確認について ・内部学習会報告 ・ターミナルを振り返って ・マニュアルの確認及び更新
2/22	・永眠者確認について ・ターミナル振り返り ・マニュアルの確認及び更新 ・エンジェルケアについて

(7) 褥瘡委員会

開催日	議 題
5/24	・今年度の活動について ・日常自立度の判定結果について ・褥瘡対策個別計画書について ・褥瘡処置名簿について
10/5	・日常自立度の判定結果について ・褥瘡処置名簿について ・褥瘡対策個別計画書について ・褥瘡経過表について ・予防マット、エアーマット管理について
11/2	・重症利用者の褥瘡悪化について
12/7	・日常自立度の判定結果について ・褥瘡処置名簿について ・褥瘡対策個別計画書について ・褥瘡経過表について ・皮膚剥離を褥瘡にしないための予防 ・クッションについて
2/7	・日常自立度の判定結果について ・褥瘡処置名簿について ・褥瘡対策個別計画書について ・褥瘡経過表について ・予防マット、エアーマット管理について ・今年度の反省及び来年度計画

(8) 痰の吸引等の安全対策委員会

開催日	議 題
5/6	・吸痰と経管栄養のフローチャート確認 ・役割分担について ・ヒヤリハットアクシデントについて
5/19	・身体状態の確認 ・ヒヤリハットアクシデントについて
6/15	・指示書の確認 ・身体状況の確認 ・ヒヤリハットアクシデントについて
2/2	・指示書の確認 ・身体状況の確認 ・ヒヤリハットアクシデントについて ・経管栄養使い捨てパックについて

22 事故等の発生件数

(1) 事故報告書提出件数

	事 故 種 別								
	打撲	骨折	裂傷	内出血	たんこぶ	誤薬	異食	チューブ 抜去	その他
特養入所	1件		24件	26件	2件	12件	2件	1件	25件
短期入所				2件		1件	1件		1件

(2) ヒヤリハット報告書提出件数

	ヒヤリハット種別							
	ずり落ち	椅子から降りる等	投薬ミス	経管空の漏れ等	歩行不安定な方が歩いて場所を脱する	異食行為	柵外し等	その他
特養入所	27件	2件	42件	6件	21件	2件	6件	65件
短期入所		1件						2件

23 苦情受付状況

受付日	相談の分類	苦情内容と結果
5/30	ケアの内容にかかわる事項	<p>ショート利用者への服薬ミスがあり、夕食後と、翌朝の薬を一度に夕食後服用させてしまう。1袋ごとに1日分を入れてあることに気が付かないで対応したことによる事故でした。</p> <p>ご家族から厳しいご指摘をいただいて、早急に状況説明と謝罪をしています。対応として、病院を受診し、医師から様子観察の指示を受けています。その後、特に変わりなく過ごされています。再度事故のないように、ご家族と今後持参する薬について確認しご理解をいただく。</p>
8/19	ケアの内容にかかわる事項	<p>デイサービス利用者から、ショートステイで泊まったときに「介護職員の言葉遣いがきつい」「帰りの早い時間帯に起こされ、ベッドのシーツ交換も終わっていた」「ズボンを自分で上げるように言われた」との苦情を受けていると、同法人職員から連絡がありました。翌日、生活相談員が自宅に訪問し謝罪する。本人が理想とする生活があることを確認し、在宅での延長として利用していただけのように努力する事を伝え、気が付いた事があれば、遠慮なく話していただけるようお願いをしてご理解をいただく。</p>
2/2	ケアの内容にかかわる事項	<p>ショート利用者家族から、ショート利用の事前確認のため連絡したところ「前回のショートから帰ってきたところ、腹部にタダレができて赤くなっていた」との苦情を受ける。入浴状況を確認したところ、5日間の利用中に、初日は入浴をしていたが、最終日には入浴をしていない事が分かった。原因は、担当職員が入浴予定に入れ忘れていたことによる事故だった。皮膚疾患になりやすい利用者に対して、しっかり確認できていなかったことに対して謝罪し、再発防止に努める事を伝えご理解をいただく。</p>

第4章 在宅福祉課

○西和賀介護相談室（指定居宅介護支援事業所）

西和賀介護相談室（介護予防支援事業）

1 事業の総括

退院の準備で相談を受け、対応したが実績に繋がらないケースもあった。このような支援を実践していくことで包括や家族からの信頼関係が構築され、相談件数も増加し、結果として利用者増に繋がった。

2 重点目標

(1) 利用者や家族からの相談に対し、電話や訪問等で迅速に対応するように努め、関係する部署や事業所との業務を円滑に行い、チームで支援するサービスを実践できた。

サービス担当者会議を開き情報を共有、また家族やサービス事業所から情報をいただいた時は、関係する事業所などへ連絡相談するなど、情報の共有や対応に努めている。

(2) 研修会参加後や情報交換をする機会を多くつくるなど質の向上に努めることができた。情報交換の中では今年度は困難事例が特に多かった。

3 職員の状況

	正規職員	臨時職員	パート	計
所長	(1)			(1)
管理者	(1)			(1)
介護支援専門員	(1)	1		1 (1)

4 利用者の状況

	要支援		計	要介護					計	合計	相談件数
	1	2		1	2	3	4	5			
4月	3	13	16	28	23	14	5	3	73	89	141
5月	4	13	17	26	23	14	4	3	70	87	138
6月	4	12	16	26	22	15	6	4	73	89	150
7月	4	13	17	25	23	13	5	4	70	87	140
8月	4	11	15	24	24	12	8	4	72	87	118
9月	4	13	17	22	26	13	8	4	73	90	155
10月	3	14	17	25	23	13	8	4	73	90	118
11月	3	14	17	25	24	13	7	4	73	90	141
12月	4	14	18	24	23	14	8	4	73	91	145
1月	4	13	17	22	23	14	7	4	70	87	132
2月	4	12	16	23	23	14	7	6	73	89	131
3月	4	12	16	23	24	14	8	6	75	91	102
計	45	154	199	293	281	163	81	50	868	1,067	1,611
前年度	21	104	125	306	295	151	62	50	864	989	1,562

5 会議の状況

(1) 在宅リーダー会議

開催日	議 題
4/4	・平成27年度実績および総括について ・コスト削減と業務改善について ・業務分掌について
5/6	・平成27年度総括及び各事業所実績について ・第三者評価委員会提供現場見学及び同行訪問の日程について ・家族懇談会について ・デイサービスセンターぶなの園運営推進会議について ・有給休暇取得について
6/3	・平成28年度業務分掌について ・第三者評価委員提供現場見学及び同行訪問の日程について ・家族懇談会について ・デイサービスセンターぶなの園運営推進会議について ・文書の保存年限について ・運営理念学習会について
7/4	・第三者評価委員現場見学及び同行訪問の報告会について ・運営理念学習会について ・家族懇談会の反省について
8/3	・ストレスチェックについて ・事例研究発表について ・課内研修報告について
9/7	・事例研究発表について ・課内研修報告について
10/4	・事業計画の進捗状況について ・物品購入検討委員会への購入希望提出について
11/2	・事業計画の進捗状況について ・文化祭の反省について ・在宅第三者評価委員会提供現場見学について ・在宅福祉課家族懇談会について
12/6	・次年度物品購入について ・次年度人事要望について ・中長期計画に沿った次年度事業計画の策定について ・在宅福祉課家族懇談会の反省について
1/5	・中長期計画の見直しと事業計画について ・次年度物品購入について ・次年度研修計画について
2/2	・第三者評価委員会議及び家族懇談会の開催について ・次年度事業計画の策定について ・次年度各事業所収入予測と予算について ・次年度法人各委員会委員の選出について
2/16	・各事業所収入予測と研修等予算について ・家族懇談会について ・第三者評価委員会次期委員選任について ・次年度事業計画について
3/6	・家族懇談会の反省について ・第三者評価委員会委員の委任について ・西和賀介護相談室の業務体制について ・次年度事業計画重点目標について

※ 在宅リーダー会議はホームヘルプステーション、デイサービスセンターぶなの園共通

(2) 西介職員会議

開催日	議 題
4/4	・平成27年度総括及び実績について ・コスト削減と業務改善について ・前月実績の分析と今後の対応について ・困難ケース等の検討及び情報交換
5/9	・前月実績の分析と今後の対応について ・コスト削減と業務改善について ・困難ケース等の検討及び情報交換
6/6	・前月実績の分析と今後の対応について ・コスト削減と業務改善について

	・困難ケース等の検討及び情報交換
7/5	・前月実績の分析と今後の対応について ・困難ケース等の検討及び情報交換 ・運営理念学習会について
8/5	・前月実績の分析と今後の対応について ・困難ケース等の検討及び情報交換 ・メンタルヘルスチェックについて
9/9	・前月実績の分析と今後の対応について ・困難ケース等の検討及び情報交換
10/4	・前月実績の分析と今後の対応について ・事例研究発表会の反省について ・事業計画の進捗状況について ・困難ケース等の検討及び情報交換
11/4	・前月実績の分析と今後の対応について ・在宅福祉課家族懇談会について ・事業計画の進捗状況について ・困難ケース等の検討及び情報交換
12/7	・前月実績の分析と今後の対応について ・中長期計画に基づいた次年度事業計画について ・困難ケース等の検討及び情報交換 ・次年度人事要望及び物品購入について
1/6	・前月実績の分析と今後の対応について ・中長期計画に基づいた次年度事業計画について ・困難ケース等の検討及び情報交換 ・次年度予算編成について
2/3	・前月実績の分析と今後の対応について ・中長期計画に基づいた次年度事業計画について ・困難ケース等の検討及び情報交換 ・次年度予算編成について

6 第三者評価委員会の実施状況

開催日	参加者	内 容
9/14	第三者委員、施設長 課長、各事業所代表 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者聞き取り（訪問）調査の結果報告 ・サービス提供現場見学の評価報告 ・各事業所事故事例及び苦情の概要報告 ・委員の任期について ・今後の活動予定について
2/27	第三者委員、施設長 課長、各事業所代表 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者聞き取り（訪問）調査の結果報告 ・サービス提供現場見学の評価報告 ・各事業所事故事例及び苦情の概要報告 ・任期満了に伴う次期委員の委任について ・来年度の活動予定について

※ ホームヘルプステーション、デイサービスセンターぶなの園共通

○ホームヘルプステーションぶなの園（指定訪問介護事業）

ホームヘルプステーションぶなの園（指定介護予防訪問介護事業）

1 事業の総括

在宅生活ができるようにとサービスに努めてきたが、利用者の高齢化と身体機能の低下により、一人暮らしが難しくなってきたケースが多く、より一層家族や介護支援専門員と情報を密

にとりながら支援をおこなった。

2 重点目標

- (1) 利用者の要望または時間に合わせた訪問ができるように検討をおこなった。急遽の新規の依頼には、迅速に対応し利用者、家族の方が安心して利用することができた。また、町外に住まれている方が自宅に戻られた際の依頼には、介護支援専門員と情報を共有し安心してサービスに繋げることができた。
- (2) 総合事業の依頼には、包括支援センターと協力体制を取り、迅速に対応することができた。
- (3) 外部研修では、課内で報告会を実施し職員間で情報を共有することができた。また法人内の感染症についての学習会に参加したことにより、利用者が感染症に罹患した際には、的確に対応することができた。

3 職員の状況

	正規職員	臨時職員	パート	計	常勤換算
所長	(1)			(1)	
サービス提供責任者		1		1	1
うち介護福祉士		1		1	1
訪問介護員			2	2	2
うち介護福祉士			2	2	2

4 利用者の状況

(1) 介護度別実利用者数

	事業 対象者	要支援		計	要介護					計	合計
		1	2		1	2	3	4	5		
4月	0	3	4	7	6	10	5	2	3	26	33
5月	1	3	4	8	7	9	5	1	3	25	33
6月	1	3	4	8	7	10	4	3	3	27	35
7月	1	4	4	9	6	9	3	1	3	22	31
8月	0	4	4	8	7	11	3	2	3	26	34
9月	0	4	5	9	5	10	4	2	3	24	33
10月	0	4	5	9	5	10	3	1	3	22	31
11月	0	4	5	9	5	9	3	1	3	21	30
12月	0	3	5	8	4	9	3	4	3	23	31
1月	0	3	4	7	3	8	3	2	3	19	26
2月	2	3	2	7	6	8	2	1	4	21	28
3月	2	2	2	6	5	8	2	3	4	22	28
計	7	40	48	95	66	111	40	23	38	278	373
前年度	0	25	40	65	63	122	38	16	38	277	342

(2) 1日平均利用者数

	事業 対象者	要支援		計	要介護					計	合計	稼働 日数
		1	2		1	2	3	4	5			
4月	0.00	0.42	0.96	1.38	1.27	1.88	0.62	0.62	1.58	5.96	7.35	26
5月	0.08	0.50	0.92	1.42	1.27	1.81	0.46	0.15	1.23	4.92	6.35	26
6月	0.15	0.50	1.04	1.54	1.15	1.96	0.42	0.54	1.19	5.27	6.81	26
7月	0.04	0.58	1.08	1.65	1.12	1.88	0.31	0.04	1.31	4.65	6.31	26
8月	0.00	0.67	1.00	1.67	1.22	2.19	0.37	0.33	0.85	4.96	6.63	27
9月	0.00	0.54	1.12	1.65	1.50	2.46	0.42	0.19	1.50	6.08	7.73	26
10月	0.00	0.58	1.04	1.62	1.65	1.65	0.42	0.08	1.31	5.12	6.73	26
11月	0.00	0.50	1.08	1.58	1.27	1.85	0.38	0.08	1.27	4.85	6.42	26
12月	0.00	0.48	0.78	1.26	0.74	1.59	0.41	1.70	1.89	6.33	7.59	27
1月	0.00	0.42	0.50	0.92	0.69	1.81	0.31	2.54	1.35	6.69	7.62	26
2月	0.25	0.38	0.25	0.63	1.25	1.75	0.21	0.13	1.79	5.13	5.75	24
3月	0.37	0.26	0.30	0.56	1.26	1.81	0.19	0.67	1.67	5.59	6.15	27
計	0.07	0.49	0.84	1.40	1.20	1.89	0.38	0.59	1.41	5.47	6.87	313
前年度	0.00	0.33	0.72	1.05	1.07	2.17	0.51	0.76	1.24	5.75	6.80	313

(3) サービス種別実利用者数

	訪問				計	身体 介護	生活 援助	乗降 介助	身体 生活	計	合計
	I	II	III	IV							
4月	6	0	1	0	7	16	6	7	0	29	36
5月	6	0	1	1	8	14	6	8	0	28	36
6月	5	1	1	1	8	16	4	9	0	29	37
7月	6	1	1	1	9	13	4	7	0	24	33
8月	6	1	1	0	8	16	5	8	0	29	37
9月	7	1	1	0	9	13	4	10	0	27	36
10月	7	1	1	0	9	12	4	9	0	25	34
11月	7	1	1	0	9	12	5	9	0	26	35
12月	6	1	1	0	8	14	4	6	0	24	32
1月	6	0	1	0	7	11	3	6	0	20	27
2月	5	0	0	2	7	11	5	7	1	24	31
3月	6	0	0	0	6	11	5	8	0	24	30
計	73	7	10	5	95	159	55	94	1	309	404
前年度	52	6	7	0	65	149	65	109	10	333	398

(4) サービス種別延利用者数

	訪 問				計	身体 介護	生活 援助	乗降 介助	身体 生活	計	合計
	I	II	III	IV							
4月	23	0	13	0	36	107	33	15	0	155	191
5月	25	0	12	2	39	82	30	16	0	128	167
6月	23	8	9	4	44	88	31	18	0	137	181
7月	21	9	13	1	44	75	31	15	0	121	165
8月	24	9	12	0	45	80	28	26	0	134	179
9月	21	9	13	0	43	87	40	31	0	158	201
10月	22	8	12	0	42	72	37	24	0	133	175
11月	21	9	11	0	41	68	38	20	0	126	167
12月	21	9	4	0	34	124	29	18	0	171	205
1月	22	0	2	0	24	133	27	14	0	174	198
2月	15	0	0	6	21	72	35	15	1	123	144
3月	25	0	0	0	25	86	44	21	0	151	176
計	263	61	101	13	438	1,074	403	233	1	1,711	2,149
前年度	205	41	87	0	333	1,047	407	330	49	1,833	2,166

(5) サービス種別延利用時間数

	訪 問				計	身体 介護	生活 援助	乗降 介助	身体 生活	計	合計
	I	II	III	IV							
4月	23.00	0.00	13.00	0.00	36.00	83.50	29.50	7.50	0.00	120.50	156.50
5月	25.00	0.00	12.00	2.00	39.00	79.50	26.50	8.00	0.00	114.00	153.00
6月	23.00	8.00	9.00	4.00	44.00	72.50	28.00	9.00	0.00	109.50	153.50
7月	21.00	9.00	13.00	1.00	44.00	63.50	28.25	7.50	0.00	99.25	143.25
8月	24.00	9.00	12.00	0.00	45.00	69.50	26.00	13.00	0.00	108.50	153.50
9月	21.00	9.00	13.00	0.00	43.00	74.00	35.00	15.50	0.00	124.50	167.50
10月	22.00	8.00	12.00	0.00	42.00	60.50	32.00	12.00	0.00	104.50	146.50
11月	21.00	9.00	11.00	0.00	41.00	58.00	34.00	10.00	0.00	102.00	143.00
12月	21.00	9.00	4.00	0.00	34.00	86.50	27.25	9.00	0.00	122.75	156.75
1月	22.00	0.00	2.00	0.00	24.00	85.50	26.00	7.00	0.00	118.50	142.50
2月	15.00	0.00	0.00	5.00	20.00	54.00	33.50	7.50	1.50	96.50	116.50
3月	23.75	0.00	0.00	0.00	23.75	61.50	40.00	10.50	0.00	112.00	135.75
計	261.75	61.00	101.00	12.00	435.75	848.50	366.00	116.50	1.50	1332.50	1768.25
前年度	205.00	41.00	87.00	0.00	333.00	835.00	365.25	165.00	55.50	1420.75	1753.75

5 会議の状況

職員会議

開催日	議 題
4/8	・前月実績に基づいた状況確認 ・前年度総括と業務分掌 ・コスト削減と業務改善

5/10	・前月実績に基づいた状況確認	・コスト削減と業務改善	・第三者委員同行訪問
6/7	・前月実績に基づいた状況確認	・家族懇談会について	
7/5	・前月実績に基づいた状況確認	・家族懇談会の反省	
8/4	・前月実績に基づいた状況確認	・事例研究発表会について	
9/8	・前月実績に基づいた状況確認	・事例研究発表会について	
10/5	・前月実績に基づいた状況確認	・事業計画の進捗状況について	
	・事例研究発表会の反省について	・物品購入について	
11/4	・前月実績に基づいた状況確認	・下半期の向けての取り組みについて	
12/4	・前月実績に基づいた状況確認	・次年度の人事要望と物品購入について	
1/6	・前月実績に基づいた状況確認	・次年度の物品購入と研修計画について	
	・中長期計画の見直しと事業計画について	・業務改善について	
2/3	・前月実績に基づいた状況確認	・次年度事業計画策定について	
3/7	・前月実績に基づいた状況確認	・在宅福祉課家族懇談会について	
	・平成28年度総括について	・次年度事業計画について	

6 行事の状況

名 称	人数	実施時期	実施内容
西和賀高校 介護職員初任者研修	2人	8/2～8/3	ヘルパー同行訪問

○ホームヘルプステーションぶなの園（指定障害福祉サービス事業）

1 利用者の状況

	実利用者数					延利用者数				
	身体介護	生活援助	乗降介助	身体生活	計	身体介護	生活援助	乗降介助	身体生活	計
4月	1	1			2	6	5			11
5月	1	1			2	6	4			10
6月	1	1			2	8	4			12
7月	1	1			2	8	5			13
8月	1	1			2	7	4			11
9月	1	1			2	8	3			11
10月	1	1			2	9	4			13
11月	1	1			2	8	4			12
12月	1	1			2	8	5			13
1月	1	1			2	8	4			12
2月	1	1			2	8	4			12
3月	1	1			2	6	4			10
計	12	12	0	0	24	90	50	0	0	140
前年度	5	7	0	0	12	34	27	0	0	61

※延利用時間数は延利用者数に同じ

○ぶなの園営業所（一般乗用旅客自動車運送事業）

1 利用者の状況

	5km未満(600円)		5～15km未満(700円)		15km以上(1kmを増すごとに50円加算)		合 計	
	件数	延金額	件数	延金額	件数	延金額	件数	延金額
4月	8	4,800	19	13,300	2	1,800	29	19,900
5月	7	4,200	20	14,000	5	4,750	32	22,950
6月	6	3,600	21	14,700	6	5,800	33	24,100
7月	6	3,600	12	8,400	7	6,250	25	18,250
8月	13	7,800	15	10,500	6	4,800	34	23,100
9月	19	11,400	15	10,500	9	8,850	43	30,750
10月	7	4,200	14	9,800	12	10,600	33	24,600
11月	11	6,600	11	7,700	10	9,100	32	23,400
12月	12	7,200	14	9,800	6	5,900	32	22,900
1月	7	4,200	18	12,600	4	4,100	29	20,900
2月	3	1,800	13	9,100	6	5,600	22	16,500
3月	7	4,200	16	11,200	6	5,600	29	21,000
合計	106	63,600	188	131,600	79	73,150	373	264,750
前年度	118	70,200	244	168,400	68	59,400	430	298,000

○デイサービスセンターぶなの園（指定認知症対応型通所介護事業）定員 10 名

デイサービスセンターぶなの園（指定介護予防認知症対応型通所介護事業）

1 事業の総括

平成28年度は職員体制が整い、認知症対応型通所介護としての役割となっている個別的なケアの実施を心がけはば出来ている。通所介護への利用希望が増え年間利用者2,425人、1日平均利用者が7.8人と中長期計画で今年度の目標としていた数値を上回ることができた。

2 重点目標

(1) 新規利用者の通所計画書の作成はおおむね出来ている。担当者会議や送迎時に家族から伺った要望や注意事項はミーティングや記録で申し送りを行うことで情報の共有は図られている。利用者の残存機能の維持に気をつけマンツーマンに近い対応を基本としたきめ細やかな対応を実践している。

評価は担当を明確にし、評価方法の見直しを行いスムーズな評価が行えるように職員会議で検討を行っている。

家族懇談会を3回実施できたことで家族の思いを率直に伺う機会となり良かった。

(2) 日課の見直しを行い、朝のミーティング時間の短縮を行い入浴の開始時間を少し早くすることで、特養と入浴での混みあいを出来るだけ避けるよう改善できた。ドライヤーを購入し、デイスペースで利用者に合わせて対応が可能となったため、時間を有効に使えるようになり

スキンケアも取り入れられるようになった。また、職員の休憩時間も 30 分交代で確保できたことでリフレッシュできているが、15 分の休憩が明確になっていない。

外部への研修は少なく、自己学習もなかなかできなかった。送迎時間を工夫し認知症の理解のため月刊誌を参考に読み合わせを行い、自己学習のきっかけ作りを行ったが定着した学習へは結びつかなかった。

- (3) 利用の意向に対しては、柔軟に対応を行ってきたが、定員を満たす利用予定となり新規利用や利用回数増に対しての意向に添えない状態となっている。

3 職員の状況

	正規職員	臨時職員	パート	計	常勤換算
所長	(1)			(1)	
生活相談員	1	(1)		1 (1)	1.4
介護従事者		2 (1)	3	5 (1)	5.2
うち介護福祉士		2 (1)	1	3 (1)	3.2
機能訓練指導員					

4 利用者の状況

(1) 実利用者数

	要支援		計	要介護					計	合計
	1	2		1	2	3	4	5		
4月	1	2	3	8	5	4	4	2	23	26
5月	0	2	2	7	7	4	3	2	23	25
6月	0	2	2	8	7	4	4	2	25	27
7月	0	2	2	7	7	4	3	2	23	25
8月	0	1	1	9	8	3	4	2	26	27
9月	0	1	1	9	8	3	3	2	25	26
10月	0	1	1	9	8	3	3	2	25	26
11月	0	1	1	9	9	3	3	2	26	27
12月	0	1	1	8	10	2	3	2	25	26
1月	0	1	1	8	10	3	3	2	26	27
2月	0	1	1	8	11	3	3	2	27	28
3月	0	1	1	8	11	3	3	2	27	28
計	1	16	17	98	101	39	39	24	301	318
前年度	6	10	16	74	57	58	51	20	260	276

(2) 延利用者数

	要支援		計	要介護					計	合計
	1	2		1	2	3	4	5		
4月	0	13	13	65	38	19	14	19	155	168
5月	0	14	14	64	49	28	9	18	168	182
6月	0	17	17	69	42	28	11	18	168	185
7月	0	18	18	71	48	27	12	17	175	193
8月	0	8	8	76	48	31	9	16	180	188
9月	0	8	8	86	58	26	12	18	200	208
10月	0	9	9	87	57	27	11	13	195	204
11月	0	7	7	88	63	26	10	17	204	211
12月	0	6	6	89	83	25	12	15	224	230
1月	0	7	7	79	85	23	11	19	217	224
2月	0	8	8	70	75	22	11	17	195	203
3月	0	9	9	83	84	26	13	14	220	229
計	0	124	124	927	730	308	135	201	2,301	2,425
前年度	23	58	81	571	434	387	272	155	1,819	1,900

(3) 1日平均利用者数

	要支援		計	要介護					計	合計	稼働日数
	1	2		1	2	3	4	5			
4月	0.00	0.50	0.50	2.50	1.46	0.73	0.54	0.73	5.96	6.46	26
5月	0.00	0.54	0.54	2.46	1.88	1.08	0.35	0.69	6.46	7.00	26
6月	0.00	0.65	0.65	2.65	1.62	1.08	0.42	0.69	6.46	7.12	26
7月	0.00	0.69	0.69	2.73	1.85	1.04	0.46	0.65	6.73	7.42	26
8月	0.00	0.30	0.30	2.81	1.78	1.15	0.33	0.59	6.67	6.96	27
9月	0.00	0.31	0.31	3.31	2.23	1.00	0.46	0.69	7.69	8.00	26
10月	0.00	0.35	0.35	3.35	2.19	1.04	0.42	0.50	7.50	7.85	26
11月	0.00	0.27	0.27	3.38	2.42	1.00	0.38	0.65	7.85	8.12	26
12月	0.00	0.22	0.22	3.30	3.07	0.93	0.44	0.56	8.30	8.52	27
1月	0.00	0.27	0.27	3.04	3.27	0.88	0.42	0.73	8.35	8.62	26
2月	0.00	0.33	0.33	2.92	3.13	0.92	0.46	0.71	8.13	8.46	24
3月	0.00	0.33	0.33	3.07	3.11	0.96	0.48	0.52	8.15	8.48	27
計	0.00	0.40	0.40	2.96	2.33	0.98	0.43	0.64	7.35	7.75	313
前年度	0.07	0.19	0.26	1.83	1.38	1.24	0.87	0.49	5.81	6.07	313

5 会議の状況

職員会議

開催日	議 題
4/7	・アクティビティについて ・平成27年度総括について ・業務分掌について ・コスト削減と業務改善について ・ケース検討
5/9	・前月実績に基づいた状況確認 ・通所介護計画について ・ケース検討 ・アクティビティについて ・コスト削減と業務改善について
6/6	・前月実績に基づいた状況確認 ・運営推進会議について ・家族懇談会について ・ケース検討
7/5	・前月実績に基づいた状況確認 ・家族懇談会の反省について ・ケース検討
8/4	・前月実績に基づいた状況確認 ・業務改善とコスト削減について ・事例研究発表について ・ケース検討
9/7	・前月実績に基づいた状況確認 ・事例研究発表について ・浴室環境整備について ・ケース検討
10/5	・前月実績に基づいた状況確認 ・文化祭の取組みについて ・物品購入について ・事業計画の進捗状況について ・事例研究発表の反省について ・ケース検討
11/7	・前月実績に基づいた状況確認 ・事業計画の進捗状況について ・家族懇談会について ・ケース検討
12/7	・前月実績に基づいた状況確認 ・次年度の物品購入について ・中長期計画に沿った次年度事業計画の評価と作成について ・ケース検討
1/6	・前月実績に基づいた状況確認 ・利用者小正月行事について ・中長期計画の見直しについて ・ケース検討
2/3	・前月実績に基づいた状況確認 ・次年度事業計画策定について ・ケース検討
3/7	・前月実績に基づいた状況確認 ・次年度事業計画について ・平成28年度総括について ・在宅福祉課家族懇談会について ・ケース検討

6 行事の状況

名 称	実施時期	実施内容
華道教室	4/19 10/28 12/21 2/24	地域ボランティアの講師を依頼し、利用者と楽しむ
ドライブ	4/13～16、20～23 4/25～27、5/10、 25 6/11、29、7/5、13 8/4、6、10 10/1、15、18 21～22 11/18、2/11	季節の移り変わりを感じていただく
クリスマス忘年会	12/22	おやつクッキング、ゲーム大会などで楽しむ
新年小正月行事	1/16～17	ほっぴき大会などで楽しむ

7 研修受け入れ

名 称	人数	実施時期	実施内容
沢内中学校 職場体験	1名	8/23～24	デイサービスの職場体験

8 運営推進会議

開催日	参加者	内 容
6/28	運営推進委員、施設長 課長、事務局	・運営推進委員の活動について ・デイサービスセンターぶなの園の活動内容について
1/17	運営推進委員、施設長 課長、事務局	・デイサービスセンターぶなの園の活動内容について ・意見交換

第5章 高齢者生活福祉センター

○デイサービスセンターかたくりの園（指定通所介護事業）定員30名

デイサービスセンターかたくりの園（指定介護予防通所介護事業）含む

1 事業の総括

かたくりの園では、平成28年度「継続」を事業所テーマとし全事業を実施しました。特に利用者処遇においては、平成27年度多くの利用者を迎えていたので、その方々が少しでも長くご利用いただけるようにサービス内容を工夫し楽しんでいただけるよう取り組みました。その結果、前年を上回る年間延べ人数7,231人を達成することが出来ました。この実績により、かたくりの園で設定していた目標数値を達成し、一日平均利用者23.2人を達成することが出来ました。

しかし、その一方で複数の利用者の方が自宅での転倒等により、継続利用が困難になるケースもあり、目標としていた「継続」が十分に達成出来たとは言えない結果でもありました。

また、西和賀町では、2,700人あまりの65歳以上高齢者にあつて、650人あまりの介護保険認定者がおり、今後益々サービス利用の需要が見込まれることから、利用者の皆様に喜んでいただき、尚且つ身体機能の維持向上に繋がるようサービス内容の見直しを常に行わなければならないと感じた一年でありました。

2 重点目標

(1) 利用者の安全・安心を目指して

ア 今年度利用者増に伴い利用者個々の身体状況・ニーズを職員一人ひとりが把握することは難しかったが、日々の申し送りやケース検討により情報の共有を図り対応することが出来た。

イ 高齢者が主人公である事を常に意識し対応することが出来たが、利用者個々のニーズ把握のための傾聴については十分な時間をとることが出来なかった。その代わりに事例研究での成果やヒヤリ・はつとから学んだ体制の不備などの見直しを行い、業務改善を行うことで体制強化を図ることが出来、利用者の満足度向上につなげることが出来た。

ウ 業務マニュアルの整備については途中になったままであったが、新人職員の指導を通じて介護技術・業務内容の再確認が出来、チーム力を高めることが出来た。

(2) 健全経営・運営を目指して

ア 安定した経営を目指し、適正な人員を確保することが出来、当初目標としていた定員25人に対する稼働率85%は常に達成できる状況となり、年度途中からはさらなる目標として、定員30人に対する稼働率80%を目指し努力することが出来た。

イ 新規利用者を確保する一方で自宅での転倒、高齢に伴う体調不良など利用継続を目標としていたが利用中止になった方も多くおられた。

ウ かたくりの園が楽しい、利用日が待ち遠しいなど多くの利用者の方々から声を掛けていただいたが、気が乗らない・行きたくないなどの理由で休まれた方もあり、活動内容の見直しや行事の見直しなど更なる工夫が必要だと感じた。

エ 新規利用者確保につながる介護予防・日常生活支援総合事業については、目標としていた3地区実施が出来た。広く地域との交流をするための積極的なボランティアの受け入れ

としては、今年度初めて中学生にも来園いただけるなど多くの方々に協力いただき、施設運営の理解を深めていただくことが出来た

(3) 働きがいのある職場を目指して

ア 職員のやりがいを求めての取り組みとして、自己研修や全職員研修への参加など自らを高める学習が多かったが、職場としての内部学習への取り組みが少なかった。積極的な資格取得には至っていないが、看護学校へ進学する者もあり将来を見据えたスキルアップとして次に繋がる内容であった。

イ 人事考課導入に向けての取り組みとして、試行的対応を行い個人に対し客観的な評価の実施や指導など、これまで実施出来なかった内容に取り組んだことで、個人的な目標の設定や上司からの要望を確認することが出来、次年度へ繋がる内容となった。

ウ 働きやすい職場環境の整備として、人員確保により体制も安定してきている。業務改善の実施で柔軟な対応が可能となったが、職員間のコミュニケーション不足が起因するヒヤリ・はっともあり次年度への課題となった。

3 職員の状況

	正規職員	臨時職員	パート	計	常勤換算
所長	(1)			(1)	(1.0)
生活相談員	(2)			(2)	1.2
介護職員	2 (1)		9 (4)	11 (5)	10.6
うち介護福祉士	2 (1)		4	6 (1)	6.1
看護職員			(4)	(4)	(1.0)
機能訓練指導員			(4)	(4)	(1.0)

4 利用者の状況

	件数	延人数	開所日数	食事	一般浴	特浴	送迎回数	1日当たり利用者数
4月	79(28)	577(155)	26	580(158)	541(158)	37(0)	226	22.2(6.0)
5月	77(26)	566(151)	26	566(151)	517(147)	27(0)	236	21.8(5.8)
6月	78(25)	607(151)	26	607(151)	543(150)	60(0)	246	23.3(5.8)
7月	77(25)	602(146)	26	546(146)	539(146)	61(0)	234	23.2(5.6)
8月	78(24)	603(145)	27	599(144)	552(142)	39(0)	239	22.3(5.4)
9月	79(25)	607(153)	26	607(153)	542(149)	51(0)	231	23.3(5.9)
10月	82(25)	636(150)	26	633(155)	577(155)	48(0)	241	24.5(5.8)
11月	80(25)	618(154)	26	618(154)	550(151)	52(0)	235	23.8(5.9)
12月	81(27)	627(150)	27	626(150)	555(149)	60(0)	226	23.2(5.6)
1月	79(29)	591(165)	26	591(165)	526(164)	58(0)	217	22.7(6.3)
2月	76(27)	571(148)	24	571(152)	501(144)	53(0)	220	23.8(6.2)
3月	76(26)	626(159)	27	626(160)	544(160)	63(0)	244	23.2(5.9)
合計	942(312)	7,231(1,827)	313	7,170(1,839)	6,487(1,815)	609(0)	2,795	23.1(5.8)
前年度	858(260)	6,821(1,675)	313	6,778(1,666)	6,196(1,661)	543(0)	2,571	21.8(5.4)

※ () は総合事業 [これまでの要支援・事業対象者]

5 会議の状況

(1) 職員会議

開催日	議 題
4/12	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・営業活動報告・危険予知活動 ・事業運営について（事業報告、支援総合事業、物品購入、事例研究発表） ・通所介護計画作成 ・傾聴 他
5/10	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・営業活動報告・危険予知活動 ・事業運営について（事業報告、支援総合事業、物品購入、新人教育） ・通所介護計画作成 ・傾聴 他
6/7	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・営業活動報告・危険予知活動 ・事業運営について（事業報告、支援総合事業、新人教育） ・通所介護計画作成 ・傾聴 ・第三者評価委員会他
7/12	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・営業活動報告・危険予知活動 ・事業運営について（支援総合事業、中長期計画、事例研究、西高研修受入） ・通所介護計画作成 ・夏祭り 他
8/9	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・営業活動報告・危険予知活動 ・事業運営について（支援総合事業、事例研究、ストレスチェック、夏祭り反省、買い物ツアーまとめ、敬老会）・通所介護計画作成 ・傾聴 他
9/6	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・営業活動報告・危険予知活動 ・事業運営について（支援総合事業、事例研究、ストレスチェック、敬老会、情報公表）・通所介護計画作成 ・傾聴 ・文化祭 他
10/11	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・営業活動報告・危険予知活動 ・事業運営について（支援総合事業、事例研究、敬老会反省、情報公表、事業報告上期反省）・通所介護計画作成 ・傾聴 ・居住説明 他
11/8	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・営業活動報告・危険予知活動 ・事業運営について（支援総合事業、事業計画下期の対応、中長期計画下期の対応行事反省、文化祭実施結果）・通所介護計画作成・傾聴・運営理念全体学習会 他
12/9	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・営業活動報告・危険予知活動 ・事業運営について（経費削減に向けて改善項目洗い出し、業務改善） ・通所介護計画作成 ・傾聴 他（人事要望、居住対応）
1/10	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・営業活動報告・危険予知活動 ・事業運営について（利用者忘年会・業務改善・経費削減・中長期計画反省、事業計画反省・次年度購入物品）・通所介護計画作成 ・傾聴 他（購入検討委員会）
2/7	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・営業活動報告・危険予知活動 ・事業運営について（業務改善、経費削減、中長期計画見直し、事業計画反省） ・通所介護計画作成 ・傾聴 ・家族懇談会 他（第三者評価視察）
3/7	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・営業活動報告・危険予知活動 ・事業運営について（29年度事業計画・委員会担当・28年度事業計画反省、事業所目標、アクティビティ内容見直し） ・通所介護計画作成 ・傾聴 他（理事会、全職員会議、ばっけの会総会）

(2) リーダー会議

開催日	議 題
4/8	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、2月－3月事業実績、予防事業実施予定） ・事業（支援総合事業、27年度事業計画反省、物品購入、事例研究、新人教育） ・支援ハウス（実施状況、退居予定） ・行事予定 ・その他
5/6	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、3月－4月事業実績、予防事業実施予定） ・事業（支援総合事業、27年度事業計画反省、業務分掌、防災組織図、新人教育） ・支援ハウス（27年度事業終了） ・行事予定 ・その他
6/6	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、4月－5月事業実績、予防事業実施予定） ・事業（支援総合事業、27年度事業報告、業務分掌、防災組織図、新人教育、第三者評価委員会） ・行事予定 ・その他
7/6	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、5月－6月事業実績、予防事業実施予定） ・事業（第三者評価委員会報告、中長期計画、事例研究、夏祭り、新人教育、食の旅&買い物ツアー） ・行事予定 ・その他（実地指導、事前調査）
8/4	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、6月－7月事業実績、予防事業実施予定） ・事業（事例研究、夏祭り反省、ストレスチェック、食の旅&買い物ツアー反省、新人教育） ・行事予定（敬老会準備） ・その他
9/2	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、7月－8月事業実績、予防事業実施予定） ・事業（制度改正による法人対応、事例研究、ストレスチェック） ・行事予定（敬老会準備） ・その他
10/4	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、8月－9月事業実績、予防事業実施予定） ・事業（制度改正による法人対応、敬老会反省、事例研究、文化祭準備、平成28年度事業計画上期進捗状況） ・行事予定（文化祭準備） ・その他（情報公表）
11/2	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、9月－10月事業実績、予防事業実施予定） ・事業（事業計画上期進捗状況、中長期計画上期進捗状況、敬老会反省、事例研究反省） ・行事予定 ・その他（情報公表）
12/2	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、10月－11月事業実績、予防事業実施予定） ・事業（経費削減、業務改善、利用者忘年会、人事要望、居住対応） ・行事予定 ・その他
1/5	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、11月－12月事業実績、予防事業実施予定） ・事業（利用者忘年会反省、業務改善・経費削減、中長期計画反省、事業計画反省次年度購入物品） ・行事予定（正月遊び） ・その他（新人職員受け入れ体制）
2/2	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、12月－1月事業実績、予防事業実施予定） ・事業（業務改善・経費削減、中長期計画見直し、事業計画反省） ・行事予定（豆まき） ・その他（新人職員習熟度）
3/6	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、1月－2月事業実績、予防事業実施予定） ・事業（28年度事業計画反省、29年度事業計画、事業所目標、委員会担当） ・行事予定（全職員会議） ・その他（新人職員習熟度）

(3) 介護サービス会議

開催日	議 題
4/20	・個別介助確認事項 ・行事確認 ・ヒヤリ・はっと事故報告 ・アクティビティ委員会 ・その他（座席割り、事例研究、バイタルチェック、宿直不在による対応 他）
5/18	・個別介助確認事項 ・行事確認 ・ヒヤリ・はっと ・アクティビティ委員会 ・その他（業務確認、接遇改善、傾聴、通所介護計画 他）
6/15	・個別介助確認事項 ・行事確認 ・ヒヤリ・はっと ・アクティビティ委員会 ・その他（ヒヤリ・はっと検証、乾燥機の活用、ケルミス予防、交通安全 他）
7/20	・個別介助確認事項 ・行事確認 ・ヒヤリ・はっと ・アクティビティ委員会 ・その他（利用者接遇、認知症の学習 他）
8/18	・個別介助確認事項 ・行事確認 ・ヒヤリ・はっと ・アクティビティ委員会 ・その他（超過勤務、事例研究、業務改善、認知症利用者の対応、個別対応 他）
9/14	・個別介助確認事項 ・行事確認 ・ヒヤリ・はっと ・アクティビティ委員会 ・その他（感染症 他）
10/26	・個別介助確認事項 ・行事確認 ・ヒヤリ・はっと ・アクティビティ委員会 ・その他（感染症、居住対応について、送迎運行表について 他）
11/16	・個別介助確認事項 ・行事確認 ・ヒヤリ・はっと ・アクティビティ委員会 ・その他（感染症、業務改善（昼当番）、居住から 他）
12/13	・個別介助確認事項 ・行事確認 ・ヒヤリ・はっと ・アクティビティ委員会 ・その他（感染症、業務改善（役割確認） 他）
1/18	・個別介助確認事項 ・行事確認 ・ヒヤリ・はっと ・アクティビティ委員会 ・その他（健康管理、傾聴、利用者接遇 他）
2/14	・個別介助確認事項 ・行事確認 ・ヒヤリ・はっと ・アクティビティ委員会 ・その他（ヒヤリ・はっと検証、ケース検討、提出物 他）
3/15	・個別介助確認事項 ・行事確認 ・ヒヤリ・はっと ・アクティビティ委員会 ・その他（委員会担当確認、役割分担表確認、ケース検討 他）

6 訪問ボランティア・研修受入

(1) 訪問ボランティア

月 日	地 区	ボランティア名	内 容	人 数
毎週1回	小繫沢	高橋セツ	アクティビティ支援	1名
月1回	町 内	お話キラキラ	読み聞かせ	4名
隔月（4回）	太 田	高橋昭士・和子	唄・踊り	2名
4/9	北 上	幸藤流「幸の会」	踊り	4名
8/3	仙 台	錦兄弟	踊り	2名
8/3	青 森	高村由美子、佐々木フミエ	踊り	2名
9/14	内の沢	内の沢婦人会	敬老会 唄・踊り	5名
9/14	新 町	新町保育所	敬老会 遊戯	21名
9/15	泉 沢	泉沢婦人会	敬老会 唄・踊り	8名
9/15	川 舟	川舟保育所	忘年会 遊戯	10名

9 / 16	町 内	趣味の会	敬老会 踊り	8名
9 / 16	太 田	梅檀保育所	敬老会 遊戯	19名
12 / 6	太 田	沢内中学校（3年生）	忘年会 合唱	16名
12 / 7	町 内	趣味の会	忘年会 踊り	5名
12 / 8	若 畑	カトレアの会	忘年会 歌・踊り	3名
12 / 12	町 内	てんとう虫の会	読み聞かせ	6名
3 / 2	新 町	佐々木文子	アクティビティ支援	1名

(2) 研修受入

月 日	研 修 者	内 容	人 数
8 / 4	西和賀高等学校 福祉コース3年生	初任者研修現場実習	1名
8 / 8	西和賀高等学校 福祉コース3年生	初任者研修現場実習	1名

7 第三者評価委員会の実施状況

開催日	参加者	内 容
6 / 24	刈田 亨 高橋 義雄 和泉 昭 志賀久満喜子 柿澤 雄太	平成27年度事業報告 平成28年度事業計画 平成27年度会計報告・平成28年度予算 ひやりはっと、事故報告
2 / 21	刈田 亨	家族懇談会

8 行事の状況

名 称	実施時期	実施内容
幸藤流「幸の会」	4/9	親子三代の踊りを堪能
花見ドライブ	4/26～5/3	町内桜の名所ドライブ見学
沢内小学校運動会見学	5/21	沢内小の第6回運動会 子供たちの成長を見学
さなぶり弁当	6/07～08	田植え終わりの豊作祈願
おにぎりバイキング	6/28～29	5種類のおにぎりからお好みを選んでいただく
食の旅&買い物ツアー	7/4～8/2	利用者外食と買い物支援
七夕行事食	7/7	そーめんて天の川をイメージ
錦兄弟他	8/3	若手の演芸、熟練の芸を堪能
カキ氷祭り	8/5～9	利用者に涼を楽しんでいただく
お盆行事見学ドライブ	8/15～16	長瀬野子供神輿、新町ふねっこ流しを見学
敬老会	9/14～16	保育所、地域のボランティア協力による唄や踊り
紅葉ドライブ	10/24～11/7	町内紅葉の名所
やすらぎ会文化祭見学	10/29	自分たちの作品展示を見学
干し柿づくり	11/2～4	おやつ用の干し柿づくりを利用者とともに皮むき
利用者忘年会	12/6～8	沢内中、地域のボランティア協力による唄や踊り
大掃除	12/30	利用者と施設内を掃除 新年を迎える生花準備

書初め	1/2～3	利用者さんに今年の抱負などを書き初めに
正月遊び	1/4～6	昔懐かしいすごろくで正月気分
七草粥	1/7	利用者さんと無病息災を願う
ミズキだんご作り	1/10	ミズキだんご作り
ほっぴき	1/12～14	昔懐かしいほっぴきで小正月気分
クッキング①	1/17～20	利用者とおやつのホットケーキづくり
節分豆まき	2/2	利用者年女の方に豆まきで健康祈願
雪あかり	2/11	利用者・居住者に蝋燭の光を楽しんでいただく
クッキング②	2/21～24	利用者とおやつのとこ焼きづくり
クッキング③	3/13～16	利用者とおやつのお好み焼きづくり

○生活支援ハウス事業

1 事業の総括

平成 28 年度、4 月は 7 世帯 8 名、11 月から 3 月までも 7 世帯 8 名の方々にご利用いただいた。また、5 月から 10 月の利用者がなかったことから休館とした。高齢化に伴い何らかの支援を必要とする場面が多くなっているが、安心して生活できるように日々の健康チェックや入居者間の交流の場を提供し、各種相談の対応を行った。

利用期間中に認知症の症状がひどくなり他の居住者にご迷惑をかける場面もあったが、家族からの協力を得るなどの対応により大きな事故等の発生も無く実施することが出来た。昨年度からの懸案事項である入居にあたっての選考基準について、改めて見直しの必要性を感じた。

また、町内の支援ハウス事業においては申込者が多く、かたくり利用の選考にもれた方の対応について、利用者確保の観点からも法人独自の考えを示していく必要があると感じた。

2 重点目標の反省

- ・毎日の健康チェックで自立した生活の支援を行ったが体調を崩す方が多かったように思う。
- ・入居者交流の場「山茶花の会」を毎月開催し、交流を促すと共に居住生活における悩み相談や要望を伺い各種助言を行うことが出来た。
- ・今年度外販車の来園がなく、日常生活上の買い物支援を行い、安心した生活が営まれるよう支援した。
- ・入居者のサービス利用について、関係機関との連携をもってスムーズに利用出来るように支援する事が出来た。
- ・職員と当直者相互で居住者の体調不良や活動に関して情報を密にし、対応にあたっているが認知症の方の不穏な行動に他の居住者へ負担となったことがあった。居住者の協力を得て大きな事故などを起こすことはなかった。
- ・当施設から他施設へのデイサービスを受ける方や医療機関への受診の為の送迎バスの依頼等各サービスを利用するよう関係機関との連携を図った。

3 職員の状況

	正規職員	臨時職員	パート	計	常勤換算
生活援助員	1			1	(1)

4 入所者利用者の状況

	実人数	延人数	1人当たりの 利用日数	1ヶ月の開 所した日数	1日あたり の利用人数	2人部屋の 利用状況	2人部屋の 利用人数
4月	8	149	18.6	26	5.7	3	4
11月	8	117	14.6	30	3.9	3	4
12月	8	238	29.8	31	7.7	3	4
1月	8	223	27.9	31	7.2	3	4
2月	8	202	25.3	28	7.2	3	4
3月	8	246	30.8	31	7.9	3	4
合計	48人	1,175人	24.5日	177日	6.6人	18室	24人
前年度	48人	1,229人	25.6日	182日	6.8人	18室	24人

○介護予防・日常生活支援総合事業

1 事業の総括

平成28年度は年間を通して3ヶ所の実施となった。継続することの難しさ、新たな地区に参入する難しさを改めて実感した1年であった。開始当初からの地区に加え、新たに2地区での実施となったが実施時間が十分に取れない、或いは集まりに参加はするが体操などのメニュー実施が出来ない、行政との切り離しが出来ず報酬算定に至らない地区もあり、多彩なメニューの必要性を強く感じる一年でした。

また、新たな地区への参入については、行政からの打診もあり、ある地区に試みたが、地域全体に予防に対する興味はあるが、家の仕事を理由に継続できないなど、マイナス思考を払拭するのに時間がかかってしまった。

次年度では、行政との連絡を密にし、やすらぎ会実施のサロン活動を広く認知して頂けるように行政区長や民生児童委員にも積極的に参加を促し地域のためのサロン活動を心掛けたい。

2 実施状況

	実施地区	一 般	特 定	要支援	合 計	協力関係機関
4月	太田	11人	3人	0人	14人	
5月	太田	9人	3人	0人	12人	
6月	長瀬野	8人	5人	0人	13人	サロン開始
	太田	9人	5人	0人	14人	
7月	長瀬野	9人	6人	0人	15人	
	太田	6人	4人	0人	10人	
8月	長瀬野	10人	8人	0人	18人	
	太田	6人	2人	0人	8人	
9月	長瀬野	10人	7人	0人	17人	
	太田	10人	4人	0人	14人	
10月	長瀬野	8人	8人	0人	16人	
	太田	6人	3人	0人	9人	
11月	長瀬野	10人	6人	0人	16人	

	太田	7人	2人	1人	10人	
12月	長瀬野	7人	7人	0人	14人	
	太田	9人	4人	1人	14人	
1月	長瀬野	人	人	人	人	悪天候のため中止
	太田	8人	3人	1人	12人	
2月	猿橋	9人	0人	0人	9人	血圧測定会に参加のみ
	長瀬野	7人	8人	0人	15人	
	太田	9人	3人	1人	13人	
3月	猿橋	9人	0人	0人	9人	血圧測定会に参加のみ
	長瀬野	7人	5人	0人	12人	
	太田	7人	4人	0人	11人	
小計	猿 2回	18人	0人	0人	18人	
	長 9回	76人	60人	0人	136人	
	太 12回	97人	40人	4人	141人	
合計	23回	191人	100人	4人	295人	
前年度	太田11回	104人	25人	5人	134人	

第6章 各委員会

1 各委員会総括

(1) 衛生委員会

【総括】

- ① 有給休暇の取得について事務系と現場系での取得に差があるようなので、有給休暇の取りやすい環境整備が必要と思われる。
- ② 超過勤務について職員の不足に伴う超過増がみられているが、課長からの指示による超過なのか不明な点も伺えるので課長からの指示の基に超過勤務をする体制の確立が必要と思われる。
- ③ 腰痛予防について休みを余儀なくされている事例が多く見られてきている。ラジオ体操についても時間に余裕が無く少人数での実施となっているため改善が必要と思われる。
- ④ 温度湿度の管理について職員の協力に伴い例年よりは安定しているが、夏場の高温対策はよし等での対応に終わってしまっているため、更なる取り組みが必要と思われる。

【年間活動報告】

実施日	実施内容	
4月20日	・安全パトロールの改善結果について	・平成27年度の具体的な活動について
5月25日	・安全パトロールの実施結果について ・職員健康診断の実施について	・有給休暇の取得について
6月15日	・安全パトロールの改善結果について ・職員の超過勤務について	・安全パトロールの実施結果について
7月13日	・安全パトロールの実施結果について ・職員の健康管理について	・安全パトロールの改善結果について
8月10日	・安全パトロールの改善結果について ・産業医について	・腰痛予防について
9月14日	・安全パトロール結果について ・産業医について	・腰痛予防について
10月26日	・安全パトロール改善結果について	・上半期活動計画について
11月20日	・安全パトロール結果について	・温度湿度の管理について
12月21日	・安全パトロール改善報告について ・ストレスチェック制度について	・安全パトロールの結果について
1月18日	・安全パトロール改善報告について ・生活習慣病について	・安全パトロールの結果について
2月22日	・安全パトロールの結果について ・健康講話の結果について	・次年度の計画について
3月18日	・安全パトロールの結果について	・本年度の総括について

(2) 広報委員会

【総括】

- ① 発行回数を年4回から6回に増やすことで、時間差の少ない記事を掲載することができた。
- ② 特養の話題に偏り、在宅サービスの記事がやや少なかった。
- ③ 印刷業者の廃業により年度途中で急遽業者が切り替わったが、発行に支障なくスムーズに移行できた。

【年間活動報告】

月	実施日	実施内容	備考
27.4月	22日(水)	第1回広報委員会 ・広報委員会設置要綱について ・役員選出について ・平成27年度活動方針、計画について ・発行回数、紙面変更について ・第68号企画	委員5名
5月		・第68号制作	
	25日(月)	・第68号発行	
	27日(水)	第2回広報委員会 ・第69号企画	委員4名
6月		・第69号制作	
7月	25日(土)	・第69号発行	
	29日(水)	第3回広報委員会 ・第70号企画	委員4名
8月		・第70号制作	
9月	25日(金)	・第70号発行	
	30日(水)	第4回広報委員会 ・第71号企画	委員5名
10月		・第71号制作	
11月	25日(水)	・第71号発行	
	25日(水)	第5回広報委員会 ・第72号企画	委員5名
12月		・第72号制作	
28.1月	25日(月)	・第72号発行	
	27日(水)	第6回広報委員会 ・第73号企画	委員5名
2月		・第73号制作	
3月	23日(水)	第7回広報委員会 ・平成27年度総括について ・平成28年度活動方針、計画案について ・第74号企画	
	25日(金)	・第74号発行	

(3) 防火管理委員会

【ぶなの園総括】

1 防災関係事業の重点

〈計画〉

- ① 地域や職員の協力を得ながら総合訓練を実施する。
 - ・避難しているかの確認に同じ場所へ何人も関わらない訓練を実施する。
 - ・避難後に整列する事によりスムーズに人数確認ができる。

【評価】

今年度の総合訓練は、上記の二点に留意し実施してきました。年2回の訓練でしたが、丁目ごとに避難者の確認できたこと、避難誘導後に事業所ごと、そして丁目ごとに分かれて整列したことでスムーズに報告できたと思います。しかし、避難誘導中でありながら、全員の避難完了報告をしてしまい課題が残る結果となってしまいました。また、地域からの協力を得ることのない訓練であったので、来年度には地域からの協力をお願いしたいと思います。

- ② 救命処置の流れを確認する意味でも、第2回目の心肺蘇生法とAEDの使用方法を学ぶ。

【評価】

実施予定としていた日程が消防署の都合で変更となってしまいました。昨年度不参加職員が参加できるようにと思っていましたが、勤務や会議等で難しい状況となり、参加人数も16人と少ない参加となってしまいました。早めに日時の確認が必要だったと反省しています。

- ③ 非常器具や非常食の設置場所の再確認と場所を分かりやすく表示する。

【評価】

今まで器具等を確認することがなかったため点検した結果、食料備蓄としては、食べ物以外に水とジュースが保管されていることが確認できた。オムツ類の備蓄については課題がのこる結果となりました。設置場所の表示は、非常用電源箇所と、担架設置場所の表示を行いました。また、ショート居室前の非常口に自動施錠機が設置してあるため、内鍵を撤去しています。

2 年間事業報告

期 日	種 別	実 施 内 容	提 出 先 参加対象者等
4月1日(水)	作 成	ぶなの園緊急連絡網	作成者：総務課長
5月15日(金)	委員会議	26年度実施状況の確認 27年度防災組織図、訓練計画、火元責任者、緊急連絡網の確認	防火管理委員6名
5月20日(水)	提 出	防災訓練計画書、防災組織図、緊急連絡網、区分別火元責任者、消防設備点検表	西和賀消防署長
6月5日(金)	通報訓練	新緊急連絡網に沿った訓練	職 員 22 名
6月25日(木)	委員会議	総合訓練について	防火管理委員4名
7月10日(金)	総合訓練	夜間に火災が発生したことを想定した訓練と消火訓練	利用者 59 名 職 員 24 名

			厨 房 4名 宿直者 2名
8月21日(金)	点 検	発電機・分電盤の使用方法の確認	防火管理委員 6名
9月25日(金)	委員会議	総合訓練について	防火管理委員 5名
10月19日(木)	総合訓練	日中に火災が発生したことを想定した訓練と消火訓練	利用者 52名 職 員 26名
11月19日(木)	点 検	緊急時の器具等の確認	防火管理者
12月8日(火)	講 習 会	心肺蘇生法及び自動体外式除細動器の講習	職 員 16名
1月28日(木)	点 検	消防設備自主点検	防火管理委員 4名
2月5日(金)	委員会議	自主点検結果報告 今年度活動実施状況の確認 来年度方針と計画	防火管理委員

【かたくりの園総括】

かたくりの園では、以下の3点を重点項目として訓練を実施した。

- ① 火災に備えた安全な避難
- ② 地震に対する備え
- ③ 災害発生時の地域との協力体制

地域との協力体制を確保することを目的とし、隣接するバーデンとの協力体制について支配人と打合せをしており、次年度からは合同で訓練の実施が期待される状況となった。

訓練の状況としては総合訓練が一度しか行われておらず、十分な活動には至っていない。しかし、冬季間の居住利用者の安全確保の為、宿直者と消防設備の確認ができ毎年のものであるが、防災意識を高めることができた。また、消防設備の点検時に非常ベルを鳴らしていただき、当日利用されていた方々には、あらためて災害時の避難誘導について説明するなど、計画的な訓練ではないが防災意識を高めることができた。

次年度においては、総合訓練にて隣接施設との合同訓練を企画し、相互に協力する態勢作りと役割分担について検討したい。

【防災訓練等実施状況】

期 日	種 別	実 施 内 容	提出先：参加対象者等
4月15日(木)	作 成	かたくりの園緊急連絡網	作成者：防火管理者
5月9日(土)	作 成	防災訓練計画書、防災組織図 区分別火元責任者	作成者：防火管理者
5月15日(金)	委員会議	前年総括・今年度計画 火元責任者、防災組織図 今後の訓練について	委員 6名出席

6月18日(木)	通報訓練	新緊急連絡網に沿った訓練	全職員
6月25日(木)	委員会議	緊急連絡網訓練結果について 総合訓練について	委員4名出席
6月26日(金)	査 察	西和賀消防署より消防法の規定に基づいた査察	西和賀消防署
7月14日(火)	総合訓練	日中に火災が発生したことを想定した 訓練	利用者・職員30名
8月21日(金)	点 検	防災設備の設置場所等の点検確認	委員4名出席
9月25日(金)	委員会議	総合訓練について 今後の訓練について 心肺蘇生法・AED操作講習について	委員
10月29日(木)	点 検	消防設備の点検確認	防火管理者 宿直者3名出席
12月10日(水)	講習会	心肺蘇生法・AED操作講習	職員
1月28日(木)	訓練確認	災害発生時の対応について	互光商事・利用者
2月10日(水)	委員会議		
3月11日(金)	総合訓練	震災を想定しての総合訓練	利用者・職員・居住